

美波町国土強靱化地域計画  
【アクションプラン】

令和4年3月

美波町

## 目次

はじめに.....	1
1    アクションプランの役割.....	1
2    アクションプランの見直し.....	1
1 事前に備えるべき目標に応じた主要な施策、事業等 .....	2
事前に備えるべき目標 1 大規模自然災害が発生したときでも、すべての人命を守る.....	3
事前に備えるべき目標 2 救助・救急、医療活動等が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・ 避難生活環境を確実に確保する .....	24
事前に備えるべき目標 3 必要不可欠な行政機能は確保する .....	45
事前に備えるべき目標 4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する .....	49
事前に備えるべき目標 5 経済活動を機能不全に陥らせない .....	53
事前に備えるべき目標 6 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限 にとどめるとともに、早期に復旧させる .....	63
事前に備えるべき目標 7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない .....	71
事前に備えるべき目標 8 地域社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備す る.....	77
2 横断的分野に応じた主要な施策、事業等 .....	91
横断的分野 リスクコミュニケーション分野 .....	91
横断的分野 長寿命化対策分野 .....	93
横断的分野 研究開発分野 .....	95
横断的分野 過疎対策分野 .....	97

# はじめに

## 1 アクションプランの役割

美波町国土強靱化地域計画アクションプラン（以下「アクションプラン」という。）は、美波町国土強靱化地域計画に示されたリスクシナリオごとの推進方針の具現化を図るため、「主要な施策・事業」と「重要業績指標」を整理したものである。

国土強靱化の施策・事業は、様々な分野に関係するものであり、庁内各担当課の役割分担と連携により進めていくことが重要である。そのため、アクションプランの「主要な施策・事業」に示した「担当課」を基本とした役割分担のもと、関係課や関係機関等との連携を図りながら施策・事業の推進を図るものとする。

## 2 アクションプランの見直し

アクションプランは、定期的な見直しを想定しており、特に、国や県の補助事業の活用における国土強靱化地域計画への位置づけの必要性の動向等を踏まえながら、本町の強靱化の実現に向けた効果的な施策・事業等を効果的に推進していくものとする。

また、定期的な、「重要業績指標」による進捗状況に基づく評価を行うこととし、進捗に遅れが見える施策・事業等については改善を図ることとする。

# 1 事前に備えるべき目標に応じた主要な施策、事業等

国土強靱化の推進方針は、「事前に備えるべき8つの目標」及び「横断的施策分野」の項目ごとに、今後、必要な取組を検討し、とりまとめを行っている。

次頁から、「事前に備えるべき8つの目標」ごとに、「主要な施策、事業」と「重要業績指標」について整理する。

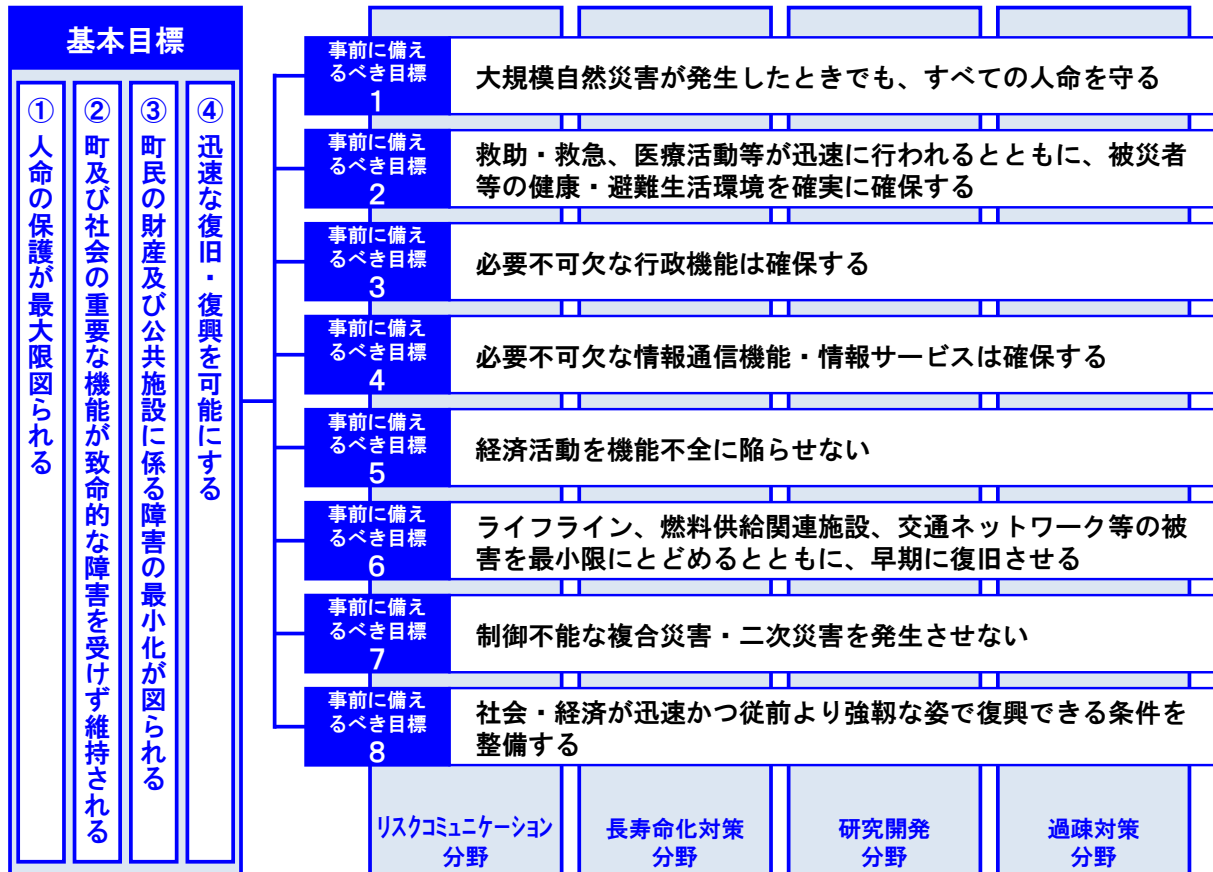


図 基本目標及び事前に備えるべき目標と横断的施策分野

## 事前に備えるべき目標 1 大規模自然災害が発生したときでも、すべての人命を守る

<b>リスク シナリオ</b>	1-1 住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生
	1-2 市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生

### 【①住宅・建築物の耐震化の促進】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○耐震診断・耐震改修及び簡易耐震補強等の支援制度の継続、周知	<p>老朽化した民家を耐震診断することにより、耐震改修へつなげ、南海トラフ巨大地震に備えるよう支援制度の継続、周知を行う。</p> <p><b>【活用事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）（住宅・建築物耐震改修事業）</li> <li>・建築物耐震対象緊急促進事業</li> <li>・徳島県木造住宅耐震化促進事業</li> <li>・美波町木造住宅耐震化促進事業</li> <li>・美波町木造住宅簡易耐震補強費補助金交付要綱</li> </ul>	消防防災課	国、徳島県、公益社団法人徳島県建築士会
○家具等の転落防止対策の周知や啓発	<p>地震の揺れから命を守るため、家具等の転落防止対策の周知啓発を行う。</p> <p><b>【活用事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・徳島県減災化支援事業</li> </ul>	消防防災課	徳島県

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
木造住宅等の耐震化率	50.4%	R2	100%	R8
簡易耐震補強費補助金の活用件数	39件	R2	55件	R8
家具等の転落防止対策に関する周知回数	1回/年	R2	2回/年	R8

- 1-1 住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生  
 1-2 市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生

【②公共施設の耐震化等の推進】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○地区公民館耐震補強及び改修事業	指定避難所等となる各地区の公民館の耐震補強及び改修を進める。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）（住宅・建築物耐震改修事業） ・災害時拠点強靱化緊急促進事業（地域防災拠点建築物整備緊急促進事業） ・建築物耐震対象緊急促進事業	教育委員会 日和佐公民館	
○空き家対策総合支援事業（公共施設等の適正管理）	老朽化が進んでいる公共施設について、維持・改修に取り組み、必要に応じて統廃合・廃止・解体等をし、適切に管理していく。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）（住宅・建築物耐震改修事業）（道路：細野線ほか、阿部1号線ほか）	総務課 政策推進課 建設課	国、徳島県
○美波町公営住宅等長寿命化対策	老朽化が進んでいる公営住宅等について、長寿命化対策を計画的に行う。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金（公営住宅等ストック総合改善事業）（住宅・建築物安全ストック形成事業）	住民生活課 政策推進課	国、徳島県
●既存高齢者施設等のスプリンクラー設備等整備事業	高齢者施設等については、火災発生時に自力避難が困難な方が多く入所しているため、新たにスプリンクラー設備等の設置を促進する。 【活用事業】 ・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	消防防災課 福祉課	国、徳島県
●認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業	高齢者施設等の利用者等の安全・安心を確保するため耐震改修等、老朽化に伴う大規模改修の促進を図る。 【活用事業】 ・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	消防防災課 福祉課	国、徳島県

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
公共施設の耐震化率	72.4%	R2	(指定避難対象施設) 100%	R8
公共施設等の活用及び除却数	1件	R2	1件/年	R8
公営住宅等長寿命化対策	計画策定	H27	更新	R7～
「公営住宅等長寿命化計画」に基づく老朽化対策を実施した住棟数	1件	R2	1件/年	R8

【③美波病院の強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害医療マニュアルに基づく訓練等の実施	災害時においても医療提供の継続を図るため、平成28年に策定した災害医療マニュアルに基づく訓練等を行う。	美波病院	
○非常用物資の備蓄	大規模災害時の地域の孤立等に備えて、非常用物資等の備蓄を進める。	消防防災課 美波病院	
●由岐搬送班車庫及び詰所新設工事	大規模災害時の患者搬送業務に支障をきたさないよう車庫、詰所の移築を進める。	由岐支所	
●美波病院医師官舎新設工事	大規模災害時の医療業務に支障をきたさないよう医師官舎の新築を進める。	美波病院	

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害医療マニュアルに基づく訓練回数	1回/年	R2	2回/年	R8
非常用備蓄物資の備蓄数	1人/1日分	R2	1人/3日分	R8
由岐搬送班車庫及び詰所新設工事	—	R2	完了	R5
美波病院医師官舎新設工事	—	R2	完了	R6

【④密集市街地等の解消】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○空き家対策総合支援事業（空き家・空き建築物倒壊防止対策）	空家等対策計画に基づき、空き家実態調査を行うとともに、空き家等の適正管理や利活用、特定空き家等の対策を進める。 <b>【活用事業】</b> ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課 税務課	国、徳島県、町内会、美波町空家等対策協議会

事業	概要	担当課	関係機関
○空き家実態調査	空き家等の適正管理や利活用等の様々な施策を早期に実現するため、現況調査を行い、空き家等の把握を行う。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課 税務課	町内会
○都市計画道路の整備（日和佐浦西線等）	日和佐市街地における都市計画道路の整備を進める。 ・日和佐浦西線耐震化 L=280m ・日和佐浦西線道路拡幅 L=280m ・日和佐浦東線道路拡幅 L=280m 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金（日和佐浦西線外）	建設課	国
○美波町老朽住宅解体費支援事業	老朽危険家屋等の空き家の除却を行い、オープンスペース等の確保を進める。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課	国、徳島県、美波町空家等対策協議会
○空き家等改修事業	空き家の改修等を行い、移住者や定住者の増加を目指し、またサテライトオフィス誘致のためのコワーキングスペースや地域の交流拠点施設等として活用する。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	消防防災課 政策推進課	国、徳島県、美波町空家等対策協議会
●ポケットパークの整備	薬王寺や日和佐うみがめ博物館の既存施設、日和佐港周辺整備や門前町再生プロジェクト、廻船問屋谷屋改修工事等による新たな拠点形成を踏まえ、まちなかの回遊を促す仕組みの構築、移動販売車等による買い物難民対策、アフターコロナを見据えた屋外交渉エリアの創出を図ることとし、津波避難タワー用地や民有地を活用したポケットパークを整備する。 【活用事業】 ・日和佐地区都市再生整備計画事業 ・まちなかウォークアブル推進事業	政策推進課 産業振興課 消防防災課	徳島県、美波町商工会、日和佐町漁協、門前町商店組合



- 1-1 住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生  
 1-2 市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生

事業	概要	担当課	関係機関
○補助事業を活用したブロック塀の撤去等	危険性の高い避難路における防災機能向上を図るため、各種補助事業等を活用したブロック塀の撤去を促す。 <b>【活用事業】</b> ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）	消防防災課 建設課	国、徳島県

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
空家等対策計画	計画策定	H30	更新	R4～
空き家実態調査	539戸	H28	再調査	R3
都市計画道路日和佐浦西線の耐震化整備	L=210m	R2	L=280m	R5
日和佐浦西線道路拡幅	L= 31m	R2	L=100m	R8
日和佐浦東線道路拡幅	L= 60m	R2	L=100m	R8
老朽危険空き家・空き建築物の除却数	69戸 (累計)	R2	169 (累計・20戸/年)	R8
空き家等改修数	66戸 (累計)	R2	116戸 (累計・10戸/年)	R8
ポケットパーク整備箇所数	—	R2	3箇所	R8
ブロック塀の撤去・改築件数	4件	R2	撤去促進中	R8

### 【⑤民間施設、交通施設等の強化】

#### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○観光施設等の耐震化の啓発	観光施設等の管理者に対して、耐震化や防火対策等に関する啓発を行う。 <b>【活用事業】</b> ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）	消防防災課 産業振興課	
○津波避難マップの配布及び避難訓練等の実施	津波避難マップの配布により危険箇所や指定緊急避難場所の周知、実践的な避難訓練等を行う。 <b>【活用事業】</b> ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	
○鉄道施設緊急安全対策事業	四国旅客鉄道等と連携を図りながら、危険箇所の解消等に取り組む。	総務課	四国旅客鉄道 国、徳島県

1-1 住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生

1-2 市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生

事業	概要	担当課	関係機関
○道の駅日和佐機能強化事業	大学等と連携を図りながら、道の駅日和佐の名物創出、備蓄品、運営体制の検討等による魅力の向上に努める。 非常用電源の確保やトイレの災害対応等、災害発生時における機能強化に取り組む。 (テント等イベント兼用資材保管庫+テント、給水、休憩用バックヤード(イベント用兼用)、Wi-Fi、発電機、投光器、バルーン照明等の整備)	産業振興課 消防防災課	国、徳島県
●道の駅日和佐活性化拠点事業	官民連携による道の駅日和佐の活性化拠点事業などの検討を進める。 【活用事業】 ・先導的官民連携支援事業	産業振興課 政策推進課	国、徳島県、大学、民間企業
●道の駅日和佐BCP策定	災害時に自衛隊等の広域応援部隊の活動拠点となる道の駅日和佐の防災機能強化のため、道の駅BCPの策定を促す。	産業振興課	国、徳島県

#### ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
鉄道施設危険個所の解消	随時対応 R2	随時対応 R8
道の駅における官民連携実施可能事業検討	調査 R3	整備検討 R8
道の駅日和佐のBCP策定	着手 R4	策定 R8

#### 【⑥緊急輸送道路等の強化】

事業	概要	担当課	関係機関
○道路網の強化(緊急輸送道路の整備、道路橋長寿命化対策等)	緊急輸送道路の強化や阿南安芸自動車道、四国横断自動車道、恵比須浜バイパスの整備促進に取り組む。 橋梁等の耐震化・長寿命化対策、道路法面の崩壊防止に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○道路啓開計画に基づく道路ネットワークの強化	徳島県の道路啓開計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの形成に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県

#### ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
恵比須浜バイパスの整備	工事促進中 R2	工事促進中 R8
橋梁長寿命化対策	8橋 R2	24橋 R8

【⑦防災・減災対策を踏まえたまちづくり】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○美波町都市計画マスタープランの更新	町の都市計画行政の指針となる美波町都市計画マスタープランについて、必要に応じ更新する。	建設課	
●美波町立地適正化計画の策定	美波町立地適正化計画の策定に取り組む。	政策推進課 建設課	
○日和佐都市計画区域マスタープランの更新	徳島県と連携を図りながら、必要に応じて日和佐都市計画区域マスタープランの更新に取り組む。	建設課	徳島県
●門前町機能強化再生事業	門前町である桜町通りの無電柱化や舗装改修、古民家の耐震改修など防災面での機能強化を図りながら、門前町の景観形成に努める。	産業振興課 教育委員会 建設課	徳島県、神奈川大学、門前町商店組合、発心の会

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
美波町都市計画マスタープランの見直し	—	R2	必要に応じた見直し	R8
日和佐都市計画区域マスタープランの見直し	—	R2	必要に応じた見直し	R8

【⑧地域消防力の強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○消防ポンプ車や小型ポンプ付積載車の整備	消防力の強化に向け、消防車両を更新する。	消防防災課	
○消防団員の確保	各分団にて勧誘、広報、ホームページ、ポスター等で広報活動に取り組む。	消防防災課	消防団
○防災人材の育成、防災教育の推進	自主防災会や消防団等を中心とした地域防災のリーダーとなる人材を育成する。	消防防災課	
○災害対応力強化に向けた備蓄品や資機材の整備	災害時に必要な備蓄品や資機材を整備し、災害時の対応力を強化する。	消防防災課	
○防災訓練の実施	防災の日に実施している避難訓練や徳島県が毎年実施している総合防災訓練、町内一斉の避難訓練等、関係機関と連携した定	消防防災課	関係機関

1-1 住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生

1-2 市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生

事業	概要	担当課	関係機関
	<p>期的な防災訓練を行うことにより、地域防災力の向上を促す。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した実施方法を検討するなど、実践的な訓練を実施する。</p>		
○津波火災等の防止に向けた対策の検討	南海トラフ巨大地震に伴う津波による津波火災等について、被害を軽減するための方策の検討に努める。	消防防災課	
●消防車庫の高台への一部移転の検討	各種浸水区域内にある消防団の消防車庫について、一部の車庫の高台への移転等について検討する。	消防防災課	消防団

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
消防団の条例定数充足率	91.9%	R3	100%	R8
防災士登録者数	50人	R3	80人	R8
応急危険度判定士登録者数	5人	R2	10人	R8

#### 【⑨家庭の防災力の強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○防災訓練の実施（再掲）	<p>防災の日に実施している避難訓練や徳島県が毎年実施している総合防災訓練、町内一斉の避難訓練等、関係機関と連携した定期的な防災訓練を行うことにより、地域防災力の向上を促す。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した実施方法を検討するなど、実践的な訓練を実施する。</p>	消防防災課	関係機関
○FCP（家族継続計画）やマイ・タイムライン（住民一人ひとりの防災行動計画）の普及・啓発	FCP及びマイ・タイムラインの普及・啓発に努める。	消防防災課	
○耐震診断・耐震改修及び簡易耐震補強等の支援制度の継続、周知（再掲）	老朽化した民家を耐震診断することにより、耐震改修へつなげ、南海トラフ巨大地震に備えるよう支援制度の継続、周知を行う。	消防防災課	国、徳島県、公益社団法人徳島県建築士会

事業	概要	担当課	関係機関
	<b>【活用事業】</b> ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）（住宅・建築物耐震改修事業） ・建築物耐震対象緊急促進事業 ・徳島県木造住宅耐震化促進事業 ・美波町木造住宅耐震化促進事業 ・美波町木造住宅簡易耐震補強費補助金交付要綱		
○家具等の転落防止対策の周知や啓発（再掲）	地震の揺れから命を守るため、家具等の転落防止対策の周知啓発を行う。 <b>【活用事業】</b> ・徳島県減災化支援事業	消防防災課	県
○LPガス放出防止装置等の設置	地震発生時の出火防止対策として、安全装置付のガス器具への買い替えやLPガスの転倒防止対策やガス放出防止装置の設置等、事業者と連携しながら普及啓発に取り組む。	消防防災課	
○住宅用火災警報器設置等促進パンフ配布及び広報掲載	火災の発生を防止するため、住宅用火災警報器、消火器、感震ブレーカー等の設置を促すとともにパンフレットの配布やホームページ、広報等による周知啓発を行う。 <b>【活用事業】</b> ・美波町感震ブレーカー等購入費補助金交付要綱	消防防災課	

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
木造住宅等の耐震化率（再掲）	50.4%	R2	100%	R8
簡易耐震補強費補助金の活用件数（再掲）	39件	R2	55件	R8
家具等の転落防止対策に関する周知回数（再掲）	1回/年	R2	2回/年	R8
感震ブレーカー等購入費補助金の活用件数	0件	R2	5件/年	R8

<b>リスク シナリオ</b>	1-3 大規模津波等による多数の死者の発生
---------------------	-----------------------

**【①津波被害の抑制に向けた公共施設の再編】**

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○高台整備の推進（日和佐地区）	防災拠点となる公共施設の高台整備に取り組む。 ①公園事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備 ○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】 ・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫 【災害時】 ・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫 【共有】 ・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設 ②道路事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】（他）弁才天4号ほか ③日和佐こども園 約0.5ha 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】 ・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課	国、徳島県、UR都市機構
●発災時の初動対応体制の確保	役場本庁舎の通信施設等の情報収集・伝達機能、危機管理部署等の指揮調整機能を津波想定浸水深より上へ移設する。	総務課 消防防災課	

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
高台整備（日和佐地区）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
役場本庁舎の発災時の初動対応体制の確保	整備検討中	R3	完成	R5

## 【②多様な高台整備構想の推進】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○由岐湾内地区等での高台造成の検討・整備	高台造成の整備に向けた検討に取り組み、整備の実現を図る。	由岐支所 消防防災課	自主防災会、徳島大学
○木岐聖ヶ丘農林漁業体験施設等の拡充	災害時には避難所として活用が可能となる木岐聖ヶ丘農林漁業体験施設等の機能強化・充実に取り組む。	産業振興課 消防防災課	自主防災会

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
高台整備（由岐地区）	地籍調査中 R2	工事促進中 R8

## 【③避難場所の確保・充実】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○指定緊急避難場所における備蓄倉庫等の整備	指定緊急避難場所における一定期間の滞在を見据え、備蓄倉庫やトイレ等の整備を進める。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	国、徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
備蓄倉庫の設置数	56 箇所 R2	各地区に最低 1 箇所 R8

## 【④避難路の確保・充実】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○避難路・避難階段の整備	津波等からの円滑な避難を実現させるために、避難路・避難階段等の整備を進める。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県



事業	概要	担当課	関係機関
●避難路としての古道の利活用	津波等からの円滑な避難を実現させるために、避難路として古道の整備と利活用を進める。	産業振興課 教育委員会 建設課	徳島県、観光協会
○充電式照明灯等の整備	停電時にも指定緊急避難場所等への誘導を促すために、充電式照明灯等の整備を進める。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県
○避難場所の看板・標識整備	海外からの観光客も増加していることから、避難場所の看板・標識に外国語標記を追加する。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県
○モバイル版津波避難マップ／美波防災ナビの周知	モバイル版津波避難マップや美波防災ナビ等のPR強化に取り組み、住民はもとより、町を訪れる観光客や宿泊者に対し、最寄りの避難場所を周知するとともに円滑な避難行動を促す。	消防防災課	
●英語版津波避難マップ／英語版美波防災ナビの作成	インバウンドやお遍路として町を訪れる外国人に、安全で円滑な避難行動を促すため、英語版津波避難マップや英語版美波防災ナビを作成する。	産業振興課 消防防災課	徳島県、観光協会
○補助事業を活用したブロック塀の撤去等（再掲）	危険性の高い避難路における防災機能向上を図るため、各種補助事業等を活用したブロック塀等の撤去を促す。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）	消防防災課 建設課	国、徳島県
○美波町老朽住宅解体費支援事業（再掲）	老朽危険家屋等の空き家の除却を行い、オープンスペース等の確保を進める。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課	国、徳島県、美波町空家等対策協議会
○空き家実態調査（再掲）	空き家等の適正管理や利活用等の様々な施策を早期に実現するため、現況調査を行	建設課 政策推進課	町内会



事業	概要	担当課	関係機関
	い、空き家等の把握を行う。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	税務課	
○空き家等改修事業（再掲）	空き家の改修等を行い、移住者や定住者の増加を目指し、またサテライトオフィス誘致のためのコワーキングスペースや地域の交流拠点施設等として活用する。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	消防防災課 政策推進課	国、徳島県、美波町空家等対策協議会

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
四国遍路道他世界遺産登録	登録促進	R2	登録促進	R8
充電式照明等の整備箇所数	10箇所	R2	100箇所	R8
外国語表記の避難看板・避難標識と設置数	1箇所	R2	5箇所	R8
美波防災ナビアプリ（ダウンロード数）	516件	R3	1,000件	R8
英語版津波避難マップ	—	R2	作成	R8
ブロック塀の撤去・改築件数（再掲）	4件	R2	撤去促進中	R8
老朽危険空き家・空き建築物の除却数	69戸 （累計）	R2	169 （累計・20戸/年）	R8
空き家実態調査（再掲）	539戸	H28	再調査	R3
空き家等改修数（再掲）	66戸 （累計）	R2	116戸 （累計・10戸/年）	R8

#### 【⑤海岸・河川堤防等の整備】

##### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○長寿命化対策（伊座利漁港）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 ・防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県

事業	概要	担当課	関係機関
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事 (H25～)	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸（戎地区） L=652.2m	建設課	徳島県
○日和佐川河川堤防耐震対策	日和佐川河川堤防の耐震対策工事に取り組む。 ・左岸 L=620m、右岸 L=375m	建設課	徳島県

#### ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
伊座利漁港長寿命化対策	整備検討中 R2	工事促進中 R8
由岐漁港耐震対策	工事促進中 R2	工事促進中 R8
日和佐港 L1 防潮堤改良工事	工事促進中 R2	工事促進中 R8
日和佐川河川堤防耐震対策	工事促進中 R2	工事促進中 R8

#### 【⑥避難体制の強化】

##### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○自主防災会の活動支援	地域消防力、防災力の向上を図るため、消防団と自主防災会が連携を図りながら避難訓練等を行う。 自主防災会の運営費や資機材購入等に対する補助を行っており、今後も自主防災会の活動を支援する。	消防防災課	自主防災会
○津波避難マップの配布及び避難訓練等の実施（再掲）	津波避難マップの配布により危険箇所や指定緊急避難場所の周知、実践的な避難訓練等を行う。 <b>【活用事業】</b> ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	
○民間施設等における津波避難計画の策定促進	観光施設や商業施設等における津波避難計画の策定を促す。	消防防災課	
○避難場所の看板・標識整備（再掲）	海外からの観光客も増加していることから、避難場所の看板・標識に外国語標記を追加する。 <b>【活用事業】</b> ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	

事業	概要	担当課	関係機関
○モバイル版津波避難マップ／美波防災ナビの周知（再掲）	モバイル版津波避難マップや美波防災ナビ等のPR強化に取り組み、住民はもとより、町を訪れる観光客や宿泊者に対し、最寄りの避難場所を周知するとともに円滑な避難行動を促す。	消防防災課	
●英語版津波避難マップ／英語版美波防災ナビの作成（再掲）	インバウンドやお遍路として町を訪れる外国人に、安全で円滑な避難行動を促すため、英語版津波避難マップや英語版美波防災ナビを作成する。	産業振興課 消防防災課	徳島県、観光協会
○漁業者における「徳島県海上避難ガイドマップ【美波】」を活用した避難訓練の実施	漁業者をはじめとする船舶利用者が、津波発生時に状況に応じた迅速かつ的確な避難行動を取れるよう、「徳島県海上避難ガイドマップ【美波】」を活用した、船舶による避難訓練の実施に取り組む。	消防防災課	漁業者

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
外国語表記の避難看板・避難標識と設置数（再掲）	1箇所	R2	5箇所	R8
美波防災ナビアプリダウンロード数（再掲）	516件	R3	1,000件	R8
英語版津波避難マップ（再掲）	—	R2	作成	R8

#### 【⑦情報伝達手段の多重化】

##### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○携帯型防災行政無線機の適正管理	津波災害時等における避難場所の孤立化の解消に向けた取組として、災害対策本部との円滑な連絡が可能となるよう導入した携帯型防災行政無線機の適正な管理に努める。	消防防災課	
○美波防災ナビの周知	町内で発生が懸念されるあらゆる災害に対する速やかな情報配信や様々な災害リスクを確認できるスマートフォンアプリである「美波防災ナビ」の活用に向け、住民への周知や利用促進に努める。	消防防災課	
○新たな情報伝達手段の確保に向けた検討	停電時等における情報伝達手段の確保に向けた検討に努める。	消防防災課 総務課	
	民間事業者や関係機関との連携・協力のもと、地域に適した情報伝達手段の確保に向	消防防災課 政策推進課	徳島県、民間企業

事業	概要	担当課	関係機関
	けた検討を進める。 【活用事業】 ・スマートシティ事業 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作成」推進事業費補助金		
○携帯電話の不感地区の解消（久望、大戸2箇所、馬路、耳瀬、大越等）	携帯電話の不感地区の解消に向け、民間事業者と連携しながら携帯基地局の整備に取り組む。	総務課	民間事業者
○衛星携帯電話の適正管理	災害時等における確実な情報伝達体制の構築に向け、衛星携帯電話の適正な維持管理を進める。	消防防災課	

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
携帯型防災行政無線機の整備	90基	R3	90基	R8
美波防災ナビアプリダウンロード数（再掲）	516件	R2	1,000件	R8
携帯電話の不感地区の解消	6地区	R2	3地区	R8
衛星携帯電話の整備	5基	R3	5基	R8

### 【⑧避難行動要支援者対策の強化】

#### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○避難行動要支援者名簿、災害時要援護者支援プランの更新	避難行動要支援者名簿の更新、災害時要援護者支援プランの更新に取り組む。 【活用事業】 ・個別避難計画作成モデル事業（徳島県事業）	福祉課 消防防災課	徳島県
○新たな技術を活用した被災者の早期発見システムの構築	サテライトオフィス進出企業等が有するIoT関連技術を活用した災害時の被災者の早期発見を可能とするシステム等、民間企業等と連携を図りながら、新たな防災・減災対策の研究等に取り組む。 【活用事業】 ・スマートシティ事業 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作成」推進事業費補助金	消防防災課 政策推進課	徳島県、民間企業

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
個別避難計画の策定数	10人	R2	180人	R8
止まらない通信網事業化	実証	R2	実装	R8

【⑨臨時情報を活用した防災対応】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
●臨時情報の内容等に関する住民への周知・啓発	町ホームページや広報誌を活用し、南海トラフ地震臨時情報の種類や内容等について、住民への周知・啓発に努める。	消防防災課	
●臨時情報を活用した防災対応の策定	事前避難対象地域における住民等に対し、臨時情報が発表された際に速やかな防災対応（事前避難など）が取れるよう促すための計画策定に努める。	消防防災課	徳島県

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
臨時情報を活用した防災対応	—	R2	策定	R8

<b>リスク シナリオ</b>	1-4 突発的または広域的かつ長期的な町内の浸水による死傷者の発生
---------------------	-----------------------------------

## 【①河川堤防等の整備】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○日和佐川河川堤防耐震対策（再掲）	日和佐川河川堤防の耐震対策工事に取り組む。 ・左岸 L=620m、右岸 L=375m	建設課	徳島県
○タイムラインの運用	避難情報に関する住民への周知を図るとともに、関係機関と連携して策定した日和佐川タイムライン（案）の実行性を高めるための訓練や周知に取り組む。	消防防災課 建設課	徳島県
●高潮ハザードマップの作成	高潮ハザードマップの作成に取り組む。	消防防災課	徳島県
●中小河川のハザードマップ作成	住民等の的確な避難の判断に資するよう、中小河川の洪水ハザードマップの作成に取り組む。	消防防災課	徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
日和佐川河川堤防耐震対策（再掲）	工事促進中 R2	工事促進中 R8
洪水ハザードマップ作成河川数	1 河川 （日和佐川） R2	25 河川 （町内全河川） R8

## 【②下水道（雨水対策）の整備】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○雨水管布設事業	速やかな内水排除を行うため、雨水管延伸等の整備を進める。 <b>【活用事業】</b> ・社会資本整備総合交付金【公共下水道事業（寺前排水区）】	建設課	国、UR都市機構

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
寺前排水区雨水管渠整備	工事促進中 R2	工事促進中 R8

## 【③指定緊急避難場所、指定避難所等の確保】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害種別に応じた指定避難所等の見直し、確保	土砂災害警戒区域の指定等を踏まえ、土砂災害に対応した指定緊急避難場所・指定避難所の確保を進める。	消防防災課	
○シームレス民泊等による避難所の確保	多くの避難者の発生が危惧される中で、避難生活をおくることが可能となる避難所の確保に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○地域の拠点となる避難所等の機能強化	青少年旅行村キャンプ場管理棟や木岐聖ヶ丘農林漁業体験施設等の地域の拠点となる避難所においては、発電機の整備などの機能強化に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○地域分散型避難施設の整備	集落の規模や地域の実情に即した避難所の整備に取り組む。	消防防災課	自主防災会

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害種別に応じた指定避難所等の見直し、確保数	37 避難所	R2	40 避難所	R8
発電機等の整備件数	5 件	R2	10 件	R8

<b>リスク シナリオ</b>	1-5 大規模な土砂災害による多数の死傷者の発生
---------------------	--------------------------

## 【①土砂災害対策の促進】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○砂防ダム、治山ダムの整備・機能強化	土砂災害特別警戒区域において砂防ダム等の整備に取り組む。 ・池ノ内谷通常砂防事業	建設課	徳島県
○美波町土砂災害ハザードマップ等を活用した啓発	美波町土砂災害ハザードマップ等を活用しながら、住民への危険箇所の周知を図るとともに、警戒避難体制の整備等に取り組む。	消防防災課	徳島県
○災害種別に応じた指定避難所等の見直し、確保（再掲）	土砂災害警戒区域の指定等を踏まえ、土砂災害に対応した指定緊急避難場所・指定避難所の確保を進める。	消防防災課	徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
池ノ内谷通常砂防事業（徳島県立阿南支援学校ひわさ分校及び柏涛会背後地）	工事促進中	R2	完成	R8
災害種別に応じた指定避難所等の見直し、確保数（再掲）	37 避難所	R2	40 避難所	R8

## 【②森林保全の推進】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○林業振興施策（主間伐輸送車両等整備、農山村空間の多面的機能発揮事業等）	間伐材を輸送する車両を購入する。 維持と開発のバランスを意識しつつ主間伐を行い、複層林化に努める。 体験農園やオーナー制度等に取り組み、遊休農地や耕作放棄地の防止に努める。	産業振興課	
○中山間地域等直接支払制度	集落・営農の維持を図り、地域の活性化に向けて、中山間地域等直接支払制度等を活用する。 【活用事業】 ・中山間地域等直接支払制度	産業振興課	
○鳥獣被害防止対策	農林水産物等の被害防止に向け、侵入防止策等の被害防止対策対策に取り組む。	産業振興課	



事業	概要	担当課	関係機関
	<b>【活用事業】</b> ・鳥獣被害防止総合対策交付金 ・美波町侵入防止柵設置補助金		
○鳥獣害対策	農林水産物等の被害防止に向け、有害鳥獣捕獲者に対して補助を行う。 <b>【活用事業】</b> ・美波町有害鳥獣捕獲奨励金交付規則	産業振興課	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
森林整備面積	155 ha	R2	210 ha	R7
中山間地域等直接支払制度	131 ha	R2	毎年度継続	R8
有害鳥獣駆除数	1,075 頭/年	R2	850 頭/年	R7

**事前に備えるべき目標2 救助・救急、医療活動等が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する**

リスク	2-1 被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止
シナリオ	2-2 多数かつ長期にわたる孤立集落の同時発生

**【①救援物資等の輸送路確保対策】**

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○「四国8の字ネットワーク」の未整備区間等の解消	高規格道路の未整備区間の早期解消や機能強化のため、四国横断自動車道及び阿南安芸自動車道の整備促進に取り組む。	建設課	国、徳島県
○道路網の強化（緊急輸送道路の整備、道路橋長寿命化対策等）（再掲）	緊急輸送道路の強化や恵比須浜バイパスの整備に取り組む。 橋梁等の耐震化・長寿命化対策、道路法面の崩壊防止に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○道路啓開計画に基づく道路ネットワークの強化（再掲）	徳島県の道路啓開計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの形成に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○長寿命化対策（伊座利漁港）（再掲）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 ・防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策（再掲）	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事（H25～）（再掲）	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸（戎地区）L=652.2m	建設課	徳島県

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
四国横断自動車道の整備	工事促進中	R2	工事促進中	R8
地域高規格道路阿南安芸自動車道の整備	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパスの整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
橋梁長寿命化対策（再掲）	8 橋	R2	24 橋	R8
伊座利漁港長寿命化対策（再掲）	整備検討中	R2	工事促進中	R8
由岐漁港耐震対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐港 L1 防潮堤改良工事（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8

【②上水道の整備】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○配水池更新（阿部、伊座利）	耐震性の強い配水池への更新を行う。 【活用事業】 ・簡易水道等施設整備費	水道課	徳島県
○基幹管路の耐震化	基幹管路の耐震化に努める。 ・寺前配水管更新（耐震） ・防災公園配水管新設耐震 ・恵比須浜バイパス配水管新設耐震 【活用事業】 ・電線共同溝事業一部補償工事 ・社会資本整備総合交付金	水道課	国、徳島県、UR都市機構
○水道管添架橋梁の耐震補強対策	ライフラインである水道管が添架している橋梁は、被害の軽減及び早期復旧を図るため耐震化対策を進める。	建設課 水道課	
○応急給水体制の強化	災害時における給水車の受入体制の構築に取り組む。	水道課 消防防災課	関係機関
○飲料水兼用耐震性貯水槽等の整備	整備済みの貯水槽の活用を図るとともに、新たな貯水槽の整備を進める。 ◎日和佐小学校グラウンド 60 m <sup>3</sup> 級、由岐町民グラウンド 60 m <sup>3</sup> 級の活用 ◎木岐緊急貯水槽(40 m <sup>3</sup> )の活用 ○東由岐防災拠点施設の貯水槽(3 m <sup>3</sup> )、青少年旅行村の貯水槽(10 m <sup>3</sup> )の機能強化 ●日和佐地区防災公園への新たな貯水槽の整備 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】	消防防災課	国

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
阿部配水池更新（耐震）	工事促進中	R2	完成	R8
伊座利配水池更新（耐震）	工事促進中	R2	完成	R8
寺前配水管更新（耐震）	工事発注	R2	完成	R7
防災公園配水管更新（耐震）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパス配水管新設耐震	工事促進中	R2	工事促進中	R8
飲料水兼用耐震性貯水槽等	3箇所	R2	4箇所	R8

## 【③下水道（汚水処理）の整備】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害用トイレ、簡易トイレ等の整備	災害用トイレや簡易トイレの整備に取り組む。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県
○公共下水道（日和佐地区）の整備	公共下水道の奥河内字本村、日和佐浦地区の整備（污水管渠）を進める。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金	建設課	国、徳島県
○漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の老朽化対策	漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の老朽化した設備等の更新を進め、施設を維持する。 【活用事業】 ・農山漁村地域整備交付金	建設課	国、徳島県
○公衆便所の水洗化	津波浸水区域外の公衆便所について水洗化等の整備を進める。	産業振興課	
○被災時の下水道利用に関するルールの検討・周知	災害発生時における下水道使用ルールの検討・周知等に努める。	住民生活課 建設課	
○下水道BCPの更新	下水道BCPの運用、必要に応じた見直しを行う。	建設課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
奥河内字本村、日和佐地区の整備	事業認可	H30	完成	R8
漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の更新	機能診断・最適整備構想策定	R2	完成	R7
下水道BCPの更新	—	R2	必要に応じた見直し	R8

## 【④食料や水等の備蓄の推進】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○公的備蓄の推進（非常用物資、資機材、備蓄医薬品等の整備）	徳島県と連携し災害時に必要な非常用物資や医薬品の備蓄に取り組む。	消防防災課 美波病院	徳島県

事業	概要	担当課	関係機関
○自主防災会や個人における備蓄の促進に向けた啓発	大規模災害時の地域の孤立等に備えて、各地区における備蓄倉庫の整備と備蓄の促進に取り組む。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	自主防災会
○民間事業者等との災害協定の締結	災害時に物資の供給が安定的に行えるよう店舗等と食料、飲料水等の物資供給協定の締結を進める。	消防防災課	
●コンビニエンスストア公設民営事業	災害時に物資の供給が安定的に行えるよう、由岐地区の高台（美波病院周辺）にコンビニエンスストアを建設し、民間事業者と提携し、食料、飲料水等の物資供給協定の締結を進める。	由岐支所	
○町内産品を活かした加工食品等の開発（6次産業化設備導入事業）	冷凍保存技術やドライフルーツ用機器等、農産物の6次産業化に向けた先端技術に係る機器の整備を進める。	産業振興課	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
災害協定締結数(食料、水等)	— R2	物資供給協定 R8
コンビニエンスストア建設、事業委託、物資供給協定	— R2	物資供給協定締結 R8

#### 【⑤物資調達・供給体制の構築】

##### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○防災拠点施設の充実（赤松地区等）	災害時の防災拠点として整備した赤松防災拠点施設、新たに耐震化を図る赤松基幹集落センターの運営体制の強化等に努める。	消防防災課 教育委員会	
○防災公園等の整備	高台への日和佐地区防災公園の整備を進める。 ①公園事業:社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備 ○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】	建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課	国、徳島県、UR都市機構

事業	概要	担当課	関係機関
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫</li> </ul> <b>【災害時】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫</li> </ul> <b>【共有】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設</li> </ul> ②道路事業:社会資本整備総合交付金事業 <b>【事業名】</b> (他) 弁才天4号ほか ③日和佐こども園 約0.5ha <b>【活用事業】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金【都市公園事業(日和佐地区防災公園)、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】</li> <li>・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等</li> <li>・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金</li> </ul>		
○防災広場の整備	災害時において、避難場所や物資供給拠点、応急仮設住宅の建設候補地等として活用可能な防災広場の整備を進める。 ○たくみ防災広場	建設課 消防防災課	
○民間事業者等との災害協定の締結	災害時に物資の供給が安定的に行えるよう配送業者やコンビニ等と物資搬送協定の締結を進める。	消防防災課	

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
赤松基幹集落センターの耐震化	—	R2	耐震化	R5
日和佐地区防災公園の整備(再掲)	工事促進中	R2	工事促進中	R8
たくみ防災広場の整備	調査設計完了	H27	工事促進中	R8
災害協定締結数(物流事業者等)	—	R2	物流協定	R8

### 【⑥ヘリポートの整備】

#### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○ヘリポートの整備	救急患者を速やかに搬送できるドクターヘリや防災ヘリの発着場としてヘリポートの整備を進める。	消防防災課	
○ヘリポートの利活用	防災訓練等で、赤松地区の防災拠点施設や美波町医療保健センター等のヘリポートを利活用する。	消防防災課	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
ヘリポート数	15箇所	R2	15箇所	R8
ヘリポートを利用した訓練の実施回数	0回/年	R2	関係機関と検討	R8

### 【⑦孤立が懸念される集落における情報伝達の対策】

#### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害対応力の強化に向けた資機材（衛星携帯電話、発電機等）の整備	災害時に必要な資機材を整備し、災害時の対応力の強化を図る。	消防防災課	
○ライフライン事業者との協定締結	現在、電力会社と電力設備の復旧に関する協定を締結しており、更なる事業者との協定の締結を進める。 災害時、長時間にわたり停電が発生した場合に必要な電源を確保するため、多様な電源供給システムの構築に努める。	消防防災課 水道課 建設課	
○主要な指定避難所へのテレビの室内型アンテナの設置	ケーブルテレビ網の災害に対する脆弱性を踏まえ、主要な指定避難所へのテレビの室内型アンテナの設置を進める。	消防防災課	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
衛星携帯電話の整備（再掲）	5基	R3	5基	R8
災害協定締結数（ライフライン事業者）	3協定	R2	随時締結	R8
主要な指定避難所のテレビ室内型アンテナの設置	0箇所	R3	16箇所	R8

2-1 被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止

2-2 多数かつ長期にわたる孤立集落の同時発生

### 【⑧新たな技術の活用】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○被災状況確認等のためのドローンの活用	災害時に道路等が寸断されたときの必要な物資の搬送や被災状況の確認を行うため、広く関係機関や地域の先進的な企業と連携を図りながら、新たな技術を活用した対応策を検討する。	消防防災課 総務課	



リスクシナリオ	2-3 自衛隊、警察、消防、海上保安庁等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足
---------	---

## 【①地域防災力の強化】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○消防ポンプ車や小型ポンプ付積載車の整備（再掲）	消防力の強化に向け、消防車両を更新する。	消防防災課	
○消防団員の確保（再掲）	各分団にて勧誘、広報、ホームページ、ポスター等で広報活動に取り組む。	消防防災課	消防団
○自主防災会の活動支援（再掲）	地域消防力、防災力の向上を図るため、消防団と自主防災会が連携を図りながら避難訓練等を行う。 自主防災会の運営費や資機材購入等に対する補助を行っており、今後も自主防災会の活動を支援する。	消防防災課	自主防災会
○防災人材の育成、防災教育の推進（再掲）	自主防災会や消防団等を中心とした地域防災のリーダーとなる人材を育成する。	消防防災課	
○災害対応力強化に向けた備蓄品や資機材の整備（再掲）	災害時に必要な備蓄品や資機材を整備し、災害時の対応力を強化する。	消防防災課	
○防災訓練の実施（再掲）	防災の日に実施している避難訓練や徳島県が毎年実施している総合防災訓練、町内一斉の避難訓練等、関係機関と連携した定期的な防災訓練を行うことにより、地域防災力の向上を促す。 新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した実施方法を検討するなど、実践的な訓練を実施する。	消防防災課	関係機関

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
消防団の条例定数充足率（再掲）	91.9%	R3	100%	R8
防災士登録者数（再掲）	50人	R3	80人	R8
応急危険度判定士登録者数（再掲）	5人	R2	10人	R8

## 【②関係機関との連携強化】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○防災拠点施設の充実（赤松地区等）（再掲）	災害時の防災拠点として整備した赤松防災拠点施設、新たに耐震化を図る赤松基幹集落センターの運営体制の強化等に努める。	消防防災課 教育委員会	
○防災公園等の整備（再掲）	高台への日和佐地区防災公園の整備を進める。 ①公園事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備 ○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】 ・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫 【災害時】 ・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫 【共有】 ・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設 ②道路事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】（他）弁才天4号ほか ③日和佐こども園 約0.5ha 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】 ・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課	国、徳島県、UR都市機構
○防災広場の整備（再掲）	災害時において、避難場所や物資供給拠点、応急仮設住宅の建設候補地等として活用可能な防災広場の整備を進める。 ○たくみ防災広場	建設課 消防防災課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
赤松基幹集落センターの耐震化（再掲）	—		耐震化	R5
日和佐地区防災公園の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
たくみ防災広場の整備（再掲）	調査設計完了	H27	工事促進中	R8

## 【③ヘリポートの整備】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○ヘリポートの整備（再掲）	救急患者を速やかに搬送できるドクターヘリや防災ヘリの発着場としてヘリポートの整備を進める。	消防防災課	
○ヘリポートの利活用（再掲）	防災訓練等で、赤松地区の防災拠点施設や美波町医療保健センター等のヘリポートを利活用する。	消防防災課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
ヘリポート数（再掲）	15箇所	R2	15箇所	R8
ヘリポートを利用した訓練の実施回数（再掲）	0回/年	R2	関係機関と検討	R8

## 【④新たな技術の活用】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○新たな技術を活用した被災者の早期発見のシステムの構築	<p>サテライトオフィス進出企業等が有するIoT関連技術を活用した災害時の被災者の早期発見を可能とするシステム等、民間企業等と連携を図りながら、新たな防災・減災対策の研究等に取り組む。</p> <p>【活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートシティ事業</li> <li>・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金</li> </ul>	消防防災課 政策推進課	徳島県、民間企業

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
美波町減災アプリケーション（専用タグを活用した避難誘導、救援活動等を支援）のダウンロード数	170件	R2	300件	R8

リスク シナリオ	2-4 想定を超える帰宅困難者の発生、混乱
-------------	-----------------------

## 【①救援物資等の輸送路確保対策】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○「四国8の字ネットワーク」の未整備区間等の解消（再掲）	高規格道路の未整備区間の早期解消や機能強化のため、四国横断自動車道及び阿南安芸自動車道の整備促進に取り組む。	建設課	国、徳島県
○道路網の強化（緊急輸送道路の整備、道路橋長寿命化対策等）（再掲）	緊急輸送道路の強化や恵比須浜バイパスの整備に取り組む。 橋梁等の耐震化・長寿命化対策、道路法面の崩壊防止に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○道路啓開計画に基づく道路ネットワークの強化（再掲）	徳島県の道路啓開計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの形成に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○鉄道施設緊急安全対策事業（再掲）	四国旅客鉄道等と連携を図りながら、危険箇所の解消等に取り組む。	総務課	四国旅客鉄道 国、徳島県
○道の駅日和佐機能強化事業（再掲）	大学等と連携を図りながら、道の駅日和佐の名物創出、備蓄品、運営体制の検討等による魅力の向上に努める。 非常用電源の確保やトイレの災害対応等、災害発生時における機能強化に取り組む。 （テント等イベント兼用資材保管庫+テント、給水、休憩用バックヤード(イベント用兼用)、Wi-Fi、発電機、投光器、バルーン照明等の整備)	産業振興課 消防防災課	国、徳島県
●道の駅日和佐活性化拠点事業（再掲）	官民連携による道の駅日和佐の活性化拠点事業などの検討を進める。 【活用事業】 ・先導的官民連携支援事業	産業振興課 政策推進課	国、徳島県、大学、民間企業
●道の駅日和佐BCP策定（再掲）	災害時自衛隊等の広域応援部隊の活動拠点となる道の駅日和佐の防災機能強化のため道の駅BCPの策定を促す。	産業振興課	国、徳島県

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
四国横断自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
地域高規格道路阿南安芸自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパスの整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
橋梁長寿命化対策（再掲）	8 橋	R2	24 橋	R8
鉄道施設危険個所の解消（再掲）	随時対応	R2	随時対応	R8
道の駅における官民連携実施可能事業検討（再掲）	調査	R3	整備検討	R8
道の駅日和佐のBCP 策定（再掲）	着手	R4	策定	R8

### 【②帰宅困難者の受入体制等の充実】

#### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○帰宅困難者を見据えた公的備蓄の推進	大規模災害時の地域の孤立等に備えて、非常用物資の備蓄を進める。	消防防災課	
○災害時帰宅困難者支援ステーションの確保	関西広域連合の共同事業である「災害時帰宅困難者支援ステーション」等の対応策について普及啓発に努める。	消防防災課	
○帰宅困難者対策に関する啓発	広報やホームページ、美波防災ナビ、各種のハザードマップ等の様々な媒体を活用し、帰宅困難者対策に関する普及啓発に努める。	消防防災課 産業振興課	
○外国人旅行者対応力強化事業	歩き遍路を含め近年増加傾向にある外国人旅行者に対応するため、道の駅日和佐内に設けている観光案内所に、英語力の高い人材を配置し支援体制の強化に取り組む。 【活用事業】 ・地方創生推進交付金（インバウンドで町”にぎやかそ”）	産業振興課	美波町観光協会
○関係機関等との連携強化	防災会議の開催等を通じて、公共交通機関等との連携強化を図り、災害時における情報共有体制等の強化に努める。	消防防災課	

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害時帰宅困難者支援ステーション数	0 箇所	R2	1 箇所	R8

リスク シナリオ	2-5 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺
-------------	--

## 【①災害医療体制の構築】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害医療マニュアルに基づく訓練等の実施（再掲）	災害時においても医療提供の継続を図るため、平成28年に策定した災害医療マニュアルに基づく訓練等を行う。	美波病院	
○DMAT等災害派遣医療チームとの連携	災害発生後、いち早く災害現場での医療活動を迅速に実施するための訓練、連絡体制等の連携に取り組む。	美波病院 美波町医療保健センター	災害派遣医療チーム
○DPAT（災害派遣精神医療チーム）との連携強化	大規模な災害では、PTSD（心的外傷後ストレス障害）を含む精神的不調に対する予防策を長期的に講じる必要があることから、DPATとの連携強化に取り組み、心のケア対応体制の整備を図る。	美波病院 美波町医療保健センター	
○AMD A等災害時医療支援対策の強化	発災後、DMAT到着までの医療活動を実施するため、訓練を通じて、災害時に備えた支援強化を図る。	美波病院 美波町医療保健センター 消防防災課	
○「四国8の字ネットワーク」の未整備区間等の解消（再掲）	高規格道路の未整備区間の早期解消や機能強化のため、四国横断自動車道及び阿南安芸自動車道の整備促進に取り組む。	建設課	国、徳島県
○道路網の強化（緊急輸送道路の整備、道路橋長寿命化対策等）（再掲）	緊急輸送道路の強化や恵比須浜バイパスの整備に取り組む。 橋梁等の耐震化・長寿命化対策、道路法面の崩壊防止に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害医療マニュアルに基づく訓練回数（再掲）	1回/年	R2	2回/年	R8
四国横断自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
地域高規格道路阿南安芸自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパスの整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
橋梁長寿命化対策（再掲）	8橋	R2	24橋	R8

## 【②福祉支援体制の構築】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○福祉避難所における各種訓練の実施	各施設管理者との連携のもと、避難訓練等の実施に取り組む。	福祉課 消防防災課	各施設管理者
○災害時の福祉的な支援方法の検討	関係機関の連携のもと、福祉的な支援が必要な住民の把握、災害時における在宅医療・介護連携や生活支援などの支援方法について検討する。	福祉課	社会福祉協議会、自主防災会、民生委員・児童委員、ボランティア

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
福祉避難所協定締結数	5 施設 R2	5 施設 R8

## 【③交通網の寸断に備えた支援体制の強化】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○公的備蓄の推進（備蓄医薬品等の整備）	徳島県と連携し災害時に必要な医療品の備蓄に取り組む。	美波病院	徳島県
○ヘリポートの整備（再掲）	救急患者を速やかに搬送できるドクターヘリや防災ヘリの発着場としてヘリポートの整備を進める。	消防防災課	
○ヘリポートの活用（再掲）	防災訓練等で、赤松地区の防災拠点施設や美波町医療保健センター等のヘリポートを利活用する。	消防防災課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
ヘリポート数（再掲）	15 箇所 R2	15 箇所 R8
ヘリポートを利用した訓練の実施回数（再掲）	0 回/年 R2	関係機関と検討 R8



## 【④防災拠点等の電力確保】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○自然エネルギー・再生エネルギーの活用	<p>災害時、長時間にわたり停電が発生した場合に必要な電源を確保するため、多様な電源供給システムの構築を図る。</p> <p><b>【活用事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギー等導入推進基金事業</li> <li>地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業</li> <li>レジリエンス強化型 ZEB 実証事業</li> <li>地域共生型再生可能エネルギー等普及促進事業費補助金</li> <li>脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業のうち、地域の再エネ自給率向上やレジリエンス強化を図る自立・分散型地域エネルギーシステム構築支援事業</li> </ul>	政策推進課 消防防災課	国、徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
環境対策支援事業（太陽光発電システム導入）件数	75 件 (累計)	R2	105 件 (5 件/年)	R8



## 【⑤非常時のエネルギー確保】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○電力会社との供給協定	災害時、長時間にわたり停電が発生した場合に必要な電源を確保するため、多様な電源供給システムの構築に取り組む。	消防防災課	電力会社
○燃料等の公的備蓄の推進	大規模災害時の地域の孤立等に備え、非常用物資・燃料等の備蓄を進める。	消防防災課	
○ガソリン販売事業者等との協定締結	給油所の多くは津波浸水想定区域内に位置することから、災害時における広域連携・支援体制の確立に向け、ガソリン販売事業者等と協定の締結を進める。	消防防災課	
○津波防災拠点、指定緊急避難場所への発電機等の配備	災害時における非常用電源を確保するため、津波防災拠点施設や指定緊急避難場所等への発電機等の整備に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○L P ガス供給設備等の整備	災害時等に備えて、指定避難所等にL P ガスバルクユニットやL P ガス発電機等のL P ガス供給設備の整備を図る。	消防防災課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害協定締結数（ガソリン販売事業者又は組合）	—	R2	随時締結	R8
発電機等の整備件数（再掲）	5 件	R2	10 件	R8

リスク シナリオ	2-6 被災地における感染症等の大規模発生
-------------	-----------------------

## 【①感染症の発生・まん延防止】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○避難所運営マニュアルの策定と周知	自主防災会と連携して策定した避難所運営マニュアルに基づき、避難所運営訓練等に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○災害用トイレ、簡易トイレ等の整備（再掲）	災害用トイレや簡易トイレの整備に取り組む。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県
○避難所運営等における新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症対策等に必要なマスクや消毒液等の整備に取り組む。避難時において、マスクや消毒液等を持参することの周知を図る。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県
○防災訓練の実施（再掲）	防災の日に実施している避難訓練や徳島県が毎年実施している総合防災訓練、町内一斉の避難訓練等、関係機関と連携した定期的な防災訓練を行うことにより、地域防災力の向上を促す。 新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した実施方法を検討するなど、実践的な訓練を実施する。	消防防災課	自主防災会

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
避難所運営訓練の実施回数	1回/年 R2	1回/年 R8

## 【②下水道（汚水処理）の整備】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害用トイレ、簡易トイレ等の整備（再掲）	災害用トイレや簡易トイレの整備に取り組む。 【活用事業】	消防防災課	徳島県

事業	概要	担当課	関係機関
	・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金		
○公共下水道（日和佐地区）の整備（再掲）	公共下水道の奥河内字本村、日和佐浦地区の整備（污水管渠）を進める。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金	建設課	国、徳島県
○漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の老朽化対策（再掲）	漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の老朽化した設備等の更新を進め、施設を維持する。 【活用事業】 ・農山漁村地域整備交付金	建設課	国、徳島県
○公衆便所の水洗化（再掲）	津波浸水区域外の公衆便所について水洗化等の整備を進める。	産業振興課	
○被災時の下水道利用に関するルールの検討・周知（再掲）	災害発生時における下水道使用ルールの検討・周知等に努める。	住民生活課 建設課	
○下水道BCPの更新（再掲）	下水道BCPの運用、必要に応じた見直しを行う。	建設課	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
奥河内字本村、日和佐地区の整備（再掲）	事業認可 H30	完成 R8
漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の更新（再掲）	機能診断・最適整備構想策定 R2	完成 R7
下水道BCPの更新		必要に応じた見直し R8

#### 【③災害時を見据えた保健・衛生対策】

##### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○平時における予防接種	対象者には個別接種の推奨に努める。 【活用事業】 ・特定感染症検査等事業 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	健康増進課	
○平時における地域での消毒・害虫駆除等の促進	災害時に避難所における感染症の発生やまん延を防止するため、平時から消毒や害虫駆除等の徹底を図るとともに、一人ひと	住民生活課	

事業	概要	担当課	関係機関
	りの意識を高めるため訓練等の際に啓発に努める。		
○災害廃棄物処理計画に基づく廃棄物処理体制の強化	災害時には、災害ごみや大量のがれきが発生するため、スムーズにがれきの処理が行えるよう、災害廃棄物処理計画に基づく体制の強化等に努める。 【活用事業】 ・災害等廃棄物処理事業費補助金	住民生活課	国、徳島県、一般社団法人徳島県産業資源循環協会
○避難所生活におけるごみ処理体制の検討	避難所運営マニュアルの作成等を通じて、避難所生活時のごみ処理方法のルールづくりを進めるとともに、災害時の衛生環境に関する周知・啓発に努める。	住民生活課 消防防災課	自主防災会
○遺体安置所の事前検討	大規模災害時において円滑な遺体対応が可能となるよう、遺体安置所の事前検討を行う。	住民生活課 消防防災課	徳島県、警察
○火葬場の適正な運営管理	日和佐斎場、由岐斎場の保守管理、維持補修、耐震化等に努める。	住民生活課	
○美波町老朽住宅解体費支援事業（再掲）	老朽危険家屋等の空き家の除却を行い、オープンスペース等の確保を進める。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課	国、徳島県、美波町空家等対策協議会

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
「美波町地域防災計画」に基づき予防教育及び広報活動の推進	策定	R2	必要に応じた見直し	R8
災害廃棄物処理計画	策定	H30	必要に応じた見直し	R8
災害発生時における廃棄物処理等の実施に関する協定	協定締結	R4	必要に応じた見直し	R8
「避難所運営マニュアル」に基づく訓練及び周知・啓発	策定	H29	必要に応じた見直し	R8
斎場の保守管理・維持補修	保守年1回	R2	必要に応じ随時対応	R8
老朽危険空き家・空き建築物の除却数（再掲）	69戸 （累計）	R2	169 （累計・20戸/年）	R8

リスク シナリオ	2-7 劣悪な避難生活環境・トイレ環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・災害関連死の発生
-------------	--

【①長期の避難生活に向けた条件整備】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○指定緊急避難場所における備蓄倉庫等の整備（再掲）	指定緊急避難場所における一定期間の滞在を見据え、備蓄倉庫やトイレ等の整備を進める。 <b>【活用事業】</b> ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	国、徳島県
○地域分散型避難施設の整備（再掲）	集落の規模や地域の実情に即した避難所の整備に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○木岐聖ヶ丘農林漁業体験施設等の拡充（再掲）	災害時には避難所として活用が可能となる木岐聖ヶ丘農林漁業体験施設等の拡充と機能充実に取り組む。	産業振興課 消防防災課	自主防災会
○他市町村との避難所確保に関する協定の締結	南海トラフ巨大地震の際に、避難所が不足する状況を踏まえ、阿南市や那賀町と結んでいる災害発生時にそれぞれの住民を受入れる協定等の実行性を高めるための訓練や研修に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○福祉避難所における各種訓練の実施（再掲）	各施設管理者との連携のもと、避難訓練等の実施に取り組む。	福祉課 消防防災課	各施設管理者

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
備蓄倉庫の設置数（再掲）	56 箇所	R2	各地区に最低 1 箇所	R8
他市町村との相互応援協定（避難者の受入）締結数	2 市町村	R2	2 市町村	R8
福祉避難所協定締結数（再掲）	5 施設	R2	5 施設	R8

## 【②円滑な避難所運営の実現】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○避難所運営マニュアルの策定と周知（再掲）	自主防災会と連携して策定した避難所運営マニュアルに基づき、避難所運営訓練等に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○避難所開設訓練、運営訓練	自主防災会が主体となった避難所の開設・運営訓練の実施に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○DPAT（災害派遣精神医療チーム）との連携強化（再掲）	大規模な災害では、PTSD（心的外傷後ストレス障害）を含む精神的不調に対する予防策を長期的に講じる必要があることから、DPATとの連携強化に取り組み、心のケア対応体制の整備を図る。	美波病院 美波町医療保健センター	
○避難所開設の判断に関する講習会等の開催（再掲）	自主防災会による避難所開設の判断を行う体制づくりに向け、建築士会等との連携を図りながら講習会等の開催に取り組む。	消防防災課	自主防災会、建築士会

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
避難所運営訓練の実施回数（再掲）	1回/年	R2	1回/年	R8

## 事前に備えるべき目標3 必要不可欠な行政機能は確保する

リスク シナリオ	3-1 被災による警察機能の大幅な低下による治安の悪化
-------------	-----------------------------

### 【①治安の維持】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○大規模災害時における治安維持体制のあり方の検討	地域や避難所生活における治安の維持を見据え、警察や消防団等が中心となって地域の治安維持体制の検討に努める。	消防防災課	警察 消防団 自主防災会
○自主防災会の活動支援（再掲）	地域消防力、防災力の向上を図るため、消防団と自主防災会が連携を図りながら避難訓練等を行う。 自主防災会の運営費や資機材購入等に対する補助を行っており、今後も自主防災会の活動を支援する。	消防防災課	自主防災会

リスク シナリオ	3-2 行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下や災害対応への習熟度不足による初動対応の遅れ
-------------	---

## 【①役場等の安全性向上】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○高台整備の推進（日和佐地区）（再掲）	<p>防災拠点となる公共施設の高台整備に取り組む。</p> <p>①公園事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備</p> <p>○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】 ・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫 【災害時】 ・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫 【共有】 ・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設</p> <p>②道路事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】（他）弁才天4号ほか</p> <p>③日和佐こども園 約0.5ha 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】 ・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金</p>	<p>建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課</p>	<p>国、徳島県、UR都市機構</p>
●発災時の初動対応体制の確保（再掲）	<p>役場本庁舎の通信施設等の情報収集・伝達機能、危機管理部署等の指揮調整機能を津波想定浸水深より上へ移設する。</p>	<p>総務課 消防防災課</p>	
○業務継続計画の更新	<p>災害時にスムーズに災害対策にあたるよう美波町危機管理プロジェクトにおいて業務継続計画を更新し、災害時の業務体制の構築を図る。</p>	<p>消防防災課</p>	



事業	概要	担当課	関係機関
○代替施設の想定と機能強化	役場等が被災する可能性を踏まえ、代替施設として位置付けている日和佐中学校の機能強化に取り組む。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県
○各種機関等との連携強化	災害発生時には、役場が災害対応拠点となることから、住民や関係機関等と連携を図り、災害時の体制整備の強化に努める。	消防防災課	住民、自主防災会、社会福祉協議会、NPO、企業、医療施設、福祉施設

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
高台整備（日和佐地区）（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
役場本庁舎の発災時の初動対応体制の確保（再掲）	整備検討中	R3	完成	R5
美波町危機管理プロジェクト開催	毎年度開催	R3	毎年度開催	R8

【②行政機能維持体制の整備】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○定住自立圏構想に基づく連携強化	救急搬送体制の強化、ライフラインである水の供給体制等の強化により、効率的な応援支援体制の強化に努める。	政策推進課（総括）	
○他市町村との避難所確保に関する協定の締結（再掲）	南海トラフ巨大地震の際に、避難所が不足する状況を踏まえ、阿南市や那賀町と結んでいる災害発生時にそれぞれの住民を受入れる協定等の実行性を高めるための訓練や研修に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○他市町村との相互応援協定の締結	同時被災の可能性が少ない県内外の自治体との相互応援協定の締結を進める。	消防防災課	

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
定住自立圏連携強化	強化継続	R3	強化継続	R8
他市町村との相互応援協定（避難者の受入）締結数（再掲）	2市町村	R2	2市町村	R8
他市町村との相互応援協定締結数	1協定	R2	随時締結	R8

**【③行政情報の保守】**

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○業務システムのクラウド化	クラウド化・ミラーリング等により行政情報を保全する。	総務課 消防防災課	

## 事前に備えるべき目標4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する

リスク シナリオ	4-1 電力供給停止等による情報通信の麻痺・長期停止
	4-2 テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に届かない事態
	4-3 災害時に活用する情報サービスが機能停止し、臨時情報や津波警報等の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態

### 【①情報通信施設における電力確保対策】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○携帯型防災行政無線機の適正管理（再掲）	津波災害時等における避難場所の孤立化の解消に向けた取組として、災害対策本部との円滑な連絡が可能となるよう導入した携帯型防災行政無線機の適切な管理に努める。	消防防災課	
○衛星携帯電話の適正管理（再掲）	災害時等における確実な情報伝達体制の構築に向け、衛星携帯電話の適正な維持管理を進める。	消防防災課	

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
携帯型防災行政無線機の整備（再掲）	90基	R3	90基	R8
衛星携帯電話の整備（再掲）	5基	R3	5基	R8

### 【②通信環境の強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○指定避難所のWi-Fi環境の整備	情報伝達手段の多様化のため、指定避難所におけるWi-Fi環境の整備を進める。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県
○ケーブルテレビ施設維持管理事業	既設の光ケーブル網について、段階的な設備の更新に努める。	総務課	
○携帯電話の不感地区の解消（久望、大戸2箇所、馬路、耳瀬、大越等）（再掲）	携帯電話の不感地区の解消に向け、民間事業者と連携しながら携帯基地局の整備に取り組む。	総務課	民間事業者

4-1 電力供給停止等による情報通信の麻痺・長期停止

4-2 テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に届かない事態

4-3 災害時に活用する情報サービスが機能停止し、臨時情報や津波警報等の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態

事業	概要	担当課	関係機関
○主要な指定避難所へのテレビの室内型アンテナの設置(再掲)	ケーブルテレビ網の災害に対する脆弱性を踏まえ、主要な指定避難所へのテレビの室内型アンテナの設置を進める。	消防防災課	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
主要な指定避難所のWi-Fi環境整備	6箇所 R3	10箇所 R8
ケーブルテレビ施設の維持管理	134.5km R3	現状維持 R8
携帯電話の不感地区の解消(再掲)	6地区 R3	3地区 R8
主要な指定避難所のテレビ室内型アンテナの設置(再掲)	0箇所 R3	16箇所 R8

### 【③情報収集・共有体制の強化】

#### ■具体的な施策、事業(○:継続、●:新規、◎完了)

事業	概要	担当課	関係機関
○すだちくんメール等の周知	すだちくんメール、エリアメール等の各種情報伝達手段の周知に努め、住民が容易に必要な情報を入手する体制強化に努める。自主防災会を中心とした住民相互の呼びかけや支援体制の強化に取り組む。	消防防災課	自主防災会、徳島県
○美波防災ナビの周知(再掲)	町内で発生が懸念される様々な災害に対する速やかな情報配信や様々な災害リスクを確認できるスマートフォンアプリである「美波防災ナビ」の活用に向け、住民への周知やダウンロードの促進に努める。	消防防災課	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
美波防災ナビアプリダウンロード数(再掲)	516件 R2	1,000件 R8

### 【④応急・復旧活動の支援】

#### ■具体的な施策、事業(○:継続、●:新規、◎完了)

事業	概要	担当課	関係機関
○ライフライン事業者との協定締結(再掲)	現在、電力会社と電力設備の復旧に関する協定を締結しており、更なる事業者との協定の締結を進める。	消防防災課 水道課 建設課	

事業	概要	担当課	関係機関
	災害時、長時間にわたり停電が発生した場合に必要な電源を確保するため、多様な電源供給システムの構築に努める。		
○防災拠点施設の充実(赤松地区等)(再掲)	災害時の防災拠点として整備した赤松防災拠点施設、新たに耐震化を図る赤松基幹集落センターの運営体制の強化等に努める。	消防防災課 教育委員会	
○防災公園等の整備(再掲)	高台への日和佐地区防災公園の整備を進める。 ①公園事業:社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備 ○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】 ・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫 【災害時】 ・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫 【共有】 ・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設 ②道路事業:社会資本整備総合交付金事業 【事業名】(他)弁才天4号ほか ③日和佐こども園 約0.5ha 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業(日和佐地区防災公園)、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】 ・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課	国、徳島県、UR都市機構
○防災広場の整備(再掲)	災害時において、避難場所や物資供給拠点、応急仮設住宅の建設候補地等として活用可能な防災広場の整備を進める。 ○たくみ防災広場	建設課 消防防災課	

4-1 電力供給停止等による情報通信の麻痺・長期停止

4-2 テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に届かない事態

4-3 災害時に活用する情報サービスが機能停止し、臨時情報や津波警報等の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害協定締結数(ライフライン事業者) (再掲)	3 協定	R2	随時締結	R8
赤松基幹集落センターの耐震化 (再掲)	—	R2	耐震化	R5
日和佐地区防災公園の整備 (再掲)	工事促進中	R2	工事促進中	R8
たくみ防災広場の整備 (再掲)	調査設計完了	H27	工事促進中	R8

## 【⑤サテライトオフィス企業及びスマートシティコンソーシアム等の民間事業者や教育機関との連携強化】

### ■具体的な施策、事業 (○：継続、●：新規、◎完了)

事業	概要	担当課	関係機関
○サテライトオフィス企業及びスマートシティコンソーシアム等の民間事業者や教育機関との連携強化	災害発生時の情報通信確保対策等における情報技術の活用方法等に関する検討に取り組む。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課 政策推進課	サテライトオフィス企業及びスマートシティコンソーシアム等の民間事業者や教育機関

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
美波町減災アプリケーション (専用タグを活用した避難誘導、救援活動等を支援) のダウンロード数 (再掲)	170 件	R2	300 件	R8

## 【⑥臨時情報が発表された場合の情報伝達体制の確立】

### ■具体的な施策、事業 (○：継続、●：新規、◎完了)

事業	概要	担当課	関係機関
●臨時情報の内容等に関する住民への周知・啓発 (再掲)	町ホームページや広報誌を活用し、南海トラフ地震臨時情報の種類や内容等について、住民への周知・啓発に努める。	消防防災課	
●臨時情報を活用した防災対応の策定 (再掲)	事前避難対象地域における住民等に対し、臨時情報が発表された際に速やかな防災対応 (事前避難など) がとれるよう促すための計画策定に努める。	消防防災課	徳島県

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
臨時情報を活用した防災対応 (再掲)	—	R2	策定	R8

## 事前に備えるべき目標5 経済活動を機能不全に陥らせない

リスク シナリオ	5-1 サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による地域経済の疲弊 5-2 エネルギー供給の停止による社会経済活動、サプライチェーンの維持への甚大な影響
-------------	---

### 【①企業のBCP策定支援】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○町内企業のBCP策定	災害時等に混乱が起らないよう、事前に企業におけるBCPの策定を促す。	消防防災課 産業振興課	町内企業
○サテライトオフィス企業のBCP策定	災害時等に混乱が起らないよう、事前にサテライトオフィス企業におけるBCPの策定を促す。	消防防災課 政策推進課	サテライトオフィス企業

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
サテライトオフィス企業のBCP策定数	0企業	R3	策定促進	R8
町内企業等のBCP策定	策定促進	R3	策定促進	R8

### 【②物流ルートの耐災害性の向上】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○「四国8の字ネットワーク」の未整備区間等の解消（再掲）	高規格道路の未整備区間の早期解消や機能強化のため、四国横断自動車道及び阿南安芸自動車道の整備促進に取り組む。	建設課	国、徳島県

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
四国横断自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
地域高規格道路阿南安芸自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8



## 【③ライフライン事業者等との連携強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○ライフライン事業者との協定締結（再掲）	現在、電力会社と電力設備の復旧に関する協定を締結しており、更なる事業者との協定の締結を進める。 災害時、長時間にわたり停電が発生した場合に必要な電源を確保するため、多様な電源供給システムの構築に努める。	消防防災課 水道課 建設課	
○防災拠点施設の充実（赤松地区等）（再掲）	災害時の防災拠点として整備した赤松防災拠点施設、新たに耐震化を図る赤松基幹集落センターの運営体制の強化等に努める。	消防防災課 教育委員会	
○防災公園等の整備（再掲）	高台への日和佐地区防災公園の整備を進める。 ①公園事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備 ○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】 ・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫 【災害時】 ・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫 【共有】 ・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設 ②道路事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】（他）弁才天4号ほか ③日和佐こども園 約0.5ha 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】 ・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課	国、徳島県、UR都市機構
○防災広場の整備（再掲）	災害時において、避難場所や物資供給拠点、応急仮設住宅の建設候補地等として活	建設課 消防防災課	



事業	概要	担当課	関係機関
	用可能な防災広場の整備を進める。 ○たくみ防災広場		
○道路啓開計画に基づき道路ネットワークの強化（再掲）	徳島県の道路啓開計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの形成に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害協定締結数(ライフライン事業者)（再掲）	3 協定	R2	随時締結	R8
赤松基幹集落センターの耐震化（再掲）	—		耐震化	R5
日和佐地区防災公園の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
たくみ防災広場の整備（再掲）	調査設計完了	H27	工事促進中	R8

リスク シナリオ	5-3 重要な産業施設の損壊、火災、爆発等
-------------	-----------------------

## 【①観光施設等の耐震化等】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○観光施設等の耐震化の啓発（再掲）	観光施設等の管理者に対して、耐震化や防火対策等に関する啓発に努める。	消防防災課 産業振興課	
○道の駅日和佐機能強化事業（再掲）	大学等と連携を図りながら、道の駅日和佐の名物創出、備蓄品、運営体制の検討等による魅力の向上に努める。 非常用電源の確保やトイレの災害対応等、災害発生時における機能強化に取り組む。 （テント等イベント兼用資材保管庫+テント、給水、休憩用バックヤード(イベント用兼用)、Wi-Fi、発電機、投光器、バルーン照明等の整備)	産業振興課 消防防災課	国、徳島県
●道の駅日和佐活性化拠点事業（再掲）	官民連携による道の駅日和佐の活性化拠点事業などの検討を進める。 【活用事業】 ・先導的官民連携支援事業	産業振興課 政策推進課	国、徳島県、大学、民間企業
●道の駅日和佐BCP策定（再掲）	・災害時に自衛隊等の広域応援部隊の活動拠点となる道の駅日和佐の防災機能強化のため、道の駅BCPの策定を促す。	産業振興課	国、徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
道の駅における官民連携実施可能事業検討（再掲）	調査	R3	整備検討	R8
道の駅日和佐のBCP策定（再掲）	着手	R4	策定	R8

## 【②農林水産業生産基盤等の災害対応力の強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○長寿命化対策（伊座利漁港）（再掲）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 ・防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策（再掲）	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県

事業	概要	担当課	関係機関
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事 (H25～) (再掲)	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸 (戎地区) L=652.2m	建設課	徳島県
○水産基盤の整備	水産資源環境や水産物供給基盤の整備や既存の水産施設の改修及び整備に努める。 【活用事業】 ・水産物供給基盤整備事業補助金 ・水産資源環境整備事業費補助金	産業振興課	漁協
○浜の活力再生プランの策定	浜プランに位置付けられた共同利用施設の整備、密漁防止対策、浜と企業の連携推進、水産業のスマート化の推進を図る。 【活用事業】 ・浜の活力再生・成長促進交付金	産業振興課	漁協
○農業基盤の強化 (土地改良事業、農業用施設の改修)	農業生産基盤の整備や既存の農業用施設の改修に努める。	産業振興課	
○徳島県農業版BCPに基づく体制整備等	農業版BCPを策定しており、徳島県、町、関係団体と連携を図りながら、災害が発生した際にも、円滑な営農再開がなされる体制の整備・対策に取り組む。	産業振興課	徳島県 関係団体
○漁協のBCP策定	南海トラフ巨大地震とその津波に対して、被害を軽減し、また被災後の早期の事業再開に資するため事前のBCP策定を促す。	産業振興課 消防防災課	漁協
●日和佐町漁業協同組合移転改築と日和佐港賑わいづくり検討事業	日和佐町漁協移転改築事業の補助を行うとともに、(仮称)日和佐港賑わいづくり構想の策定、徳島県と協議し港湾管理条例の規制緩和を実施し、日和佐町漁業協同組合の周辺環境整備や既存施設(倉庫)の活用及び港湾施設・水域を活用したまちづくりに取り組む。 【活用事業】 ・日和佐地区都市再生整備計画事業又はまちなかウォークアブル推進事業	政策推進課	徳島県 日和佐漁業協同組合 神奈川大学 美波町商工会 その他団体
●うみがめ荘解体及び活用の検討	うみがめ荘の解体及び利活用の可能性を検討し、日和佐うみがめ博物館カレッタと一体的な整備に取り組む。 【活用事業】 ・日和佐地区都市再生整備計画事業又はまちなかウォークアブル推進事業	産業振興課 政策推進課 総務課 日和佐公民館	徳島県

事業	概要	担当課	関係機関
●日和佐うみがめ博物館カレッタリニューアル及びBCP策定	日和佐うみがめ博物館カレッタのリニューアル及び外構整備に取り組む。 また、リニューアルとあわせて、災害時におけるうみがめの保護を含めたBCPの策定を検討する。	産業振興課 日和佐公民館	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
伊座利漁港長寿命化対策（再掲）	整備検討中	R2	工事促進中	R8
由岐漁港耐震対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐港L1防潮堤改良工事（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
浜の活力再生プラン	5 漁協	R2	5 漁協	R8
漁協のBCP策定数	5 漁協	R2	5 漁協	R8
日和佐港湾管理条例の規制緩和による日和佐港における既存施設（倉庫）の活用数	0 箇所	R3	3 箇所	R8
うみがめ荘の解体調査設計及び活用策検討	着手	R4	完了	R8
日和佐うみがめ博物館カレッタのBCP策定	着手	R5	完了	R8

#### 【③サテライトオフィスにおける災害対応力の強化】

事業	概要	担当課	関係機関
○サテライトオフィス誘致事業（施設整備）	サテライトオフィスの誘致に向け、空き家や既存遊休施設等の整備を進める。	政策推進課	
○地域防災力に寄与しているサテライト企業のPR	サテライトオフィス企業の職員が、地域防災力の向上に寄与していることのPR強化を図る。	政策推進課 消防防災課	

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
サテライトオフィス企業数	20 社	R2	35 社	R8
空き家等改修数（再掲）	66 戸 （累計）	R2	116 戸 （累計・10 戸/年）	R8

リスク シナリオ	5-4 金融サービス・郵便等の機能停止により住民生活や商取引に甚大な影響が発生する事態
-------------	---

## 【①金融機関との連携強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害時の金融サービスの提供体制の強化	金融機関との連携強化を図り、災害時においても金融サービスが提供できるような体制の強化に取り組む。	消防防災課	金融機関

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
災害協定締結数(金融機関)	1 協定 R2	随時締結 R8

## 【②被災企業に対する支援対策】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害が発生した際に活用可能な融資制度等の情報収集・情報発信	被災企業に対する支援対策として災害対策資金等の周知等を行う。	消防防災課	美波町商工会

リスク シナリオ	5-5 食料等の安定供給の停滞
-------------	-----------------

## 【①農林水産業生産基盤等の災害対応力の強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○長寿命化対策（伊座利漁港）（再掲）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策（再掲）	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事（H25～）（再掲）	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸（戎地区）L=652.2m	建設課	徳島県
○水産基盤の整備（再掲）	水産資源環境や水産物供給基盤の整備や既存の水産施設の改修及び整備に努める。 【活用事業】 ・水産物供給基盤整備事業補助金 ・水産資源環境整備事業費補助金	産業振興課	漁協
○浜の活力再生プランの策定（再掲）	浜プランに位置付けられた共同利用施設の整備、密漁防止対策、浜と企業の連携推進、水産業のスマート化の推進を図る。 【活用事業】 ・浜の活力再生・成長促進交付金	産業振興課	漁協
○農業基盤の強化（土地改良事業、農業用施設の改修）（再掲）	農業生産基盤の整備や既存の農業用施設の改修に努める。	産業振興課	
○徳島県農業版BCPに基づく体制整備等（再掲）	農業版BCPを策定しており、徳島県、町、関係団体と連携を図りながら、災害が発生した際にも、円滑な営農再開がなされる体制の整備・対策に取り組む。	産業振興課	徳島県、関係団体
○漁協のBCP策定（再掲）	南海トラフ巨大地震とその津波に対して、被害を軽減し、また被災後の早期の事業再開に資するため事前のBCP策定を促す。	産業振興課 消防防災課	漁協

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
伊座利漁港長寿命化対策（再掲）	整備検討中	R2	工事促進中	R8
由岐漁港耐震対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐港 L1 防潮堤改良工事（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
浜の活力再生プラン（再掲）	5 漁協	R2	5 漁協	R8
漁協のBCP策定数（再掲）	5 漁協	R2	5 漁協	R8

### 【②食料等の輸送路確保対策】

#### ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○「四国8の字ネットワーク」の未整備区間等の解消（再掲）	高規格道路の未整備区間の早期解消や機能強化のため、四国横断自動車道及び阿南安芸自動車道の整備促進に取り組む。	建設課	国、徳島県
○道路網の強化（緊急輸送道路の整備、道路橋長寿命化対策等）（再掲）	緊急輸送道路の強化や恵比須浜バイパスの整備に取り組む。 橋梁等の耐震化・長寿命化対策、道路法面の崩壊防止に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○道路啓開計画に基づく道路ネットワークの強化（再掲）	徳島県の道路啓開計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの形成に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○長寿命化対策（伊座利漁港）（再掲）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 ・防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策（再掲）	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事（H25～）（再掲）	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸（戎地区）L=652.2m	建設課	徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
四国横断自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
地域高規格道路阿南安芸自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパスの整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
橋梁長寿命化対策（再掲）	8 橋	R2	24 橋	R8
伊座利漁港長寿命化対策（再掲）	整備検討中	R2	工事促進中	R8
由岐漁港耐震対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐港 L1 防潮堤改良工事（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8



事前に備えるべき目標6 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限にとどめるとともに、早期に復旧させる

リスク シナリオ	6-1 電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や石油・LPガスサプライチェーンの機能の停止
	6-2 上水道、農業用水等の長期間にわたる供給停止
	6-3 污水处理施設等の長期間にわたる機能停止

【①災害時のエネルギー確保】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○自然エネルギー・再生エネルギーの活用（再掲）	<p>災害時、長時間にわたり停電が発生した場合に必要な電源を確保するため、多様な電源供給システムの構築を図る。</p> <p>【活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギー等導入推進基金事業</li> <li>地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業</li> <li>レジリエンス強化型ZEB実証事業</li> <li>地域共生型再生可能エネルギー等普及促進事業費補助金</li> <li>脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業のうち、地域の再エネ自給率向上やレジリエンス強化を図る自立・分散型地域エネルギーシステム構築支援事業</li> </ul>	政策推進課 消防防災課	国、徳島県
○LPガス供給設備等の整備（再掲）	災害時等に備えて、指定避難所等にLPガスバルクユニットやLPガス発電機等のLPガス供給設備の整備を図る。	消防防災課	

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
環境対策支援事業（太陽光発電システム導入）件数（再掲）	75件 （累計）	R2	105件 （5件/年）	R8

## 【②上水道の整備】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○配水池更新（阿部、伊座利）（再掲）	耐震性の強い配水池への更新を行う。 【活用事業】 ・簡易水道等施設整備費	水道課	徳島県
○基幹管路の耐震化（再掲）	基幹管路の耐震化に努める。 ・寺前配水管更新（耐震） ・防災公園配水管新設耐震 ・恵比須浜バイパス配水管新設耐震 【活用事業】 ・電線共同溝事業一部補償工事 ・社会資本整備総合交付金	水道課	国土交通省 国、徳島県、UR都市機構
○水道管添架橋梁の耐震補強対策（再掲）	ライフラインである水道管が添架している橋梁は、被害の軽減及び早期復旧を図るため耐震化対策を進める。	建設課 水道課	
○応急給水体制の強化（再掲）	災害時における給水車の受入体制の構築に取り組む。	水道課 消防防災課	関係機関
○飲料水兼用耐震性貯水槽等の整備（再掲）	整備済みの貯水槽の活用を図るとともに、新たな貯水槽の整備を進める。 ◎日和佐小学校グラウンド 60 m <sup>3</sup> 級、由岐町民グラウンド 60 m <sup>3</sup> 級の活用 ◎木岐緊急貯水槽(40 m <sup>3</sup> )の活用。 ○東由岐防災拠点施設の貯水槽(3 m <sup>3</sup> )、青少年旅行村の貯水槽(10 m <sup>3</sup> )の機能強化を図る。 ●日和佐地区防災公園への新たな貯水槽の整備 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】	消防防災課	国

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
阿部配水池更新（耐震）（再掲）	工事促進中	R2	完成	R8
伊座利配水池更新（耐震）（再掲）	工事促進中	R2	完成	R8
寺前配水管更新（耐震）（再掲）	工事発注	R2	完成	R7
防災公園配水管更新（耐震）（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパス配水管新設耐震（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
飲料水兼用耐震性貯水槽等（再掲）	3箇所	R2	4箇所	R8

## 【③下水道（汚水処理）の整備】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害用トイレ、簡易トイレ等の整備（再掲）	災害用トイレや簡易トイレの整備に取り組む。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	徳島県
○公共下水道（日和佐地区）の整備（再掲）	公共下水道の奥河内字本村、日和佐浦地区の整備（汚水管渠）を進める。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金	建設課	国、徳島県
○漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の老朽化対策（再掲）	漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の老朽化した設備等の更新を進め、施設を維持する。 【活用事業】 ・農山漁村地域整備交付金	建設課	国、徳島県
○公衆便所の水洗化（再掲）	津波浸水区域外の公衆便所について水洗化等の整備を進める。	産業振興課	
○被災時の下水道利用に関するルールの検討・周知（再掲）	災害発生時における下水道使用ルールの検討・周知等に努める	住民生活課 建設課	
○下水道BCPの更新（再掲）	下水道BCPの運用、必要に応じた見直しを行う。	建設課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
奥河内字本村、日和佐地区の整備（再掲）	事業認可	H30	完成	R8
漁業集落排水（伊座利地区、志和岐地区）処理施設の更新（再掲）	機能診断・最適整備構想策定	R2	完成	R7
下水道BCPの更新（再掲）	—	R2	必要に応じた見直し	R8

## 【④農業水利施設の耐震化等】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○農業水利施設の耐震診断・改修	農業水利施設の耐震診断、耐震改修に努める。	産業振興課	

## 【⑤ライフライン事業者等との連携強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○ライフライン事業者との協定締結（再掲）	現在、電力会社と電力設備の復旧に関する協定を締結しており、更なる事業者との協定の締結を進める。 災害時、長時間にわたり停電が発生した場合に必要な電源を確保するため、多様な電源供給システムの構築に努める。	消防防災課 水道課 建設課	
○防災拠点施設の充実（赤松地区等）（再掲）	災害時の防災拠点として整備した赤松防災拠点施設、新たに耐震化を図る赤松基幹集落センターの運営体制の強化等に努める。	消防防災課 教育委員会	
○防災公園等の整備（再掲）	高台への日和佐地区防災公園の整備を進める。 ①公園事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備 ○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】 ・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫 【災害時】 ・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫 【共有】 ・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設 ②道路事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】（他）弁才天4号ほか ③日和佐こども園 約0.5ha 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】 ・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課	国、徳島県、UR都市機構

6-1 電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や石油・LPガスサプライチェーンの機能の停止

6-2 上水道、農業用水等の長期間にわたる供給停止

6-3 污水处理施設等の長期間にわたる機能停止

事業	概要	担当課	関係機関
○防災広場の整備（再掲）	災害時において、避難場所や物資供給拠点、応急仮設住宅の建設候補地等として活用可能な防災広場の整備を進める。 ○たくみ防災広場	建設課 消防防災課	
○道路啓開計画に基づく道路ネットワークの強化（再掲）	徳島県の道路啓開計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの形成に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害協定締結数(ライフライン事業者)（再掲）	3 協定	R2	随時締結	R8
赤松基幹集落センターの耐震化（再掲）	—		耐震化	R5
日和佐地区防災公園の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
たくみ防災広場の整備（再掲）	調査設計完了	H27	工事促進中	R8

リスク シナリオ	6-4 陸・海の交通ネットワークが分断する事態
-------------	-------------------------

## 【①交通ネットワークの強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○「四国8の字ネットワーク」の未整備区間等の解消（再掲）	高規格道路の未整備区間の早期解消や機能強化のため、四国横断自動車道及び阿南安芸自動車道の整備促進に取り組む。	建設課	国、徳島県
○道路網の強化（緊急輸送道路の整備、道路橋長寿命化対策等）（再掲）	緊急輸送道路の強化や恵比須浜バイパスの整備に取り組む。 橋梁等の耐震化・長寿命化対策、道路法面の崩壊防止に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○道路啓開計画に基づく道路ネットワークの強化（再掲）	徳島県の道路啓開計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの形成に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○長寿命化対策（伊座利漁港）（再掲）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 ・防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策（再掲）	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事（H25～）（再掲）	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸（戎地区）L=652.2m	建設課	徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
四国横断自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
地域高規格道路阿南安芸自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパスの整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
橋梁長寿命化対策（再掲）	8橋	R2	24橋	R8
伊座利漁港長寿命化対策（再掲）	整備検討中	R2	工事促進中	R8
由岐漁港耐震化対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐港 L1 防潮堤改良工事（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8

## 【②ヘリポートの整備】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○ヘリポートの整備 (再掲)	救急患者を速やかに搬送できるドクターヘリや防災ヘリの発着場としてヘリポートの整備を進める。	消防防災課	
○ヘリポートの利活用 (再掲)	防災訓練等で、赤松地区の防災拠点施設や美波町医療保健センター等のヘリポートを利活用する。	消防防災課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
ヘリポート数 (再掲)	15 箇所	R2	現状維持	R8
ヘリポートを利用した訓練の実施回数 (再掲)	0 回/年	R2	関係機関と検討	R8

## 【③新たな技術の活用】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○被災状況確認等のためのドローンの活用 (再掲)	災害時に道路等が寸断されたときの必要な物資の搬送や被災状況の確認を行うため、広く関係機関や地域の先進的な企業と連携を図りながら、新たな技術を活用した対応策を検討する。	消防防災課 総務課	

## 【④公共交通機関等の復旧時の情報共有体制の強化】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○公共交通機関との情報共有体制の強化	各公共交通機関との情報共有体制を強化に努める。	総務課	関係機関

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
公共交通機関との情報共有体制の強化	—	R2	共有体制構築	R8

## 【⑤応急・復旧活動等の交通の確保】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○緊急通行車両事前届出制度の周知・運用	緊急通行車両事前届出制度の周知を図るとともに、関係機関等に対し事前届を促す。	消防防災課	関係機関

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
町有車両の緊急通行車両事前届出台数	11台 R2	現状維持 R8



## 事前に備えるべき目標7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

リスク シナリオ	7-1 海上・臨海部の広域複合災害の発生
-------------	----------------------

### 【①海上・臨海部における被害の抑制】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○海上保安庁等との連携強化	災害発生時に海上からの支援や救護等が迅速に行えるよう海上保安庁等との連携強化に取り組む。 水難救助や出初式の一斉放水等、海上保安庁と連携し連絡・協力体制の強化に取り組む。	消防防災課	海上保安庁等
○放置艇対策	河川や漁港それぞれの水域管理者や海上保安庁等との連携強化を図り、放置艇対策や沈船の撤去等に取り組む。	建設課	海上保安庁 徳島県
○災害廃棄物処理計画に基づく廃棄物処理体制の強化（再掲）	災害時には、災害ごみや大量のがれきが発生するため、スムーズにがれきの処理が行えるよう、災害廃棄物処理計画に基づく体制の強化等に努める。 <b>【活用事業】</b> ・災害等廃棄物処理事業費補助金	住民生活課	国、徳島県、一般社団法人徳島県産業資源循環協会

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
災害廃棄物処理計画（再掲）	策定	H30	必要に応じた見直し	R8
災害発生時における廃棄物処理等の実施に関する協定（再掲）	協定締結	R4	必要に応じた見直し	R8

リスク シナリオ	7-2 沿線・沿道の建物倒壊による直接的な被害及び交通麻痺
-------------	-------------------------------

## 【①密集市街地等の解消】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○空き家対策総合支援事業（空き家・空き建築物倒壊防止対策）（再掲）	空家等対策計画に基づき、空き家実態調査を行うとともに、空き家等の適正管理や利活用、特定空き家等の対策を進める。 <b>【活用事業】</b> ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課 税務課	国、徳島県、町内会、美波町空家等対策協議会
○空き家実態調査（再掲）	空き家等の適正管理や利活用等の様々な施策を早期に実現するため、現況調査を行い、空き家等の把握を行う。 <b>【活用事業】</b> ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課 税務課	町内会
○都市計画道路の整備（日和佐浦西線等）（再掲）	日和佐市街地における都市計画道路の整備を進める。 ・日和佐浦西線耐震化 L=280m ・日和佐浦西線道路拡幅 L=280m ・日和佐浦東線道路拡幅 L=280m <b>【活用事業】</b> ・社会資本整備総合交付金（日和佐浦西線外）	建設課	国
○美波町老朽住宅解体費支援事業（再掲）	老朽危険家屋等の空き家の除却を行い、オープンスペース等の確保を進める。 <b>【活用事業】</b> ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課	国、徳島県、美波町空家等対策協議会
○空き家等改修事業（再掲）	空き家の改修等を行い、移住者や定住者の増加を目指し、またサテライトオフィス誘致のためのコワーキングスペースや地域の交流拠点施設等として活用する。 <b>【活用事業】</b> ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	消防防災課 政策推進課	国、徳島県、美波町空家等対策協議会

事業	概要	担当課	関係機関
●ポケットパークの整備（再掲）	薬王寺や日和佐うみがめ博物館の既存施設、日和佐港周辺整備や門前町再生プロジェクト、廻船問屋谷屋改修工事等による新たな拠点形成を踏まえ、まちなかの回遊を促す仕組みの構築、移動販売車等による買い物難民対策、アフターコロナを見据えた屋外交渉エリアの創出を図ることとし、津波避難タワー用地や民有地を活用したポケットパークを整備する。 <b>【活用事業】</b> ・日和佐地区都市再生整備計画事業 ・まちなかウォークアブル推進事業	政策推進課 産業振興課 消防防災課	徳島県、美波町 商工会、日和佐町漁協、門前町商店組合
○補助事業を活用したブロック塀の撤去等（再掲）	危険性の高い避難路における防災機能向上を図るため、各種補助事業等を活用したブロック塀の撤去を促す。 <b>【活用事業】</b> ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）	消防防災課 建設課	国、徳島県
●門前町機能強化再生事業（再掲）	門前町である桜町通りの無電柱化や舗装改修、古民家の耐震改修など防災面での機能強化を図りながら、門前町の景観形成に努める。	産業振興課 教育委員会 建設課	徳島県、神奈川大学、門前町商店組合、発心の会

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
空家等対策計画（再掲）	計画策定	H30	更新	R4～
空き家実態調査（再掲）	539戸	H28	再調査	R3
都市計画道路日和佐浦西線の耐震化整備（再掲）	L=210m	R2	L=280m	R5
日和佐浦西線道路拡幅（再掲）	L=31m	R2	L=100m	R8
日和佐浦東線道路拡幅（再掲）	L=60m	R2	L=100m	R8
老朽危険空き家・空き建築物の除却数（再掲）	69戸 (累計)	R2	169 (累計・20戸/年)	R8
空き家等改修数（再掲）	66戸 (累計)	R2	116戸 (累計・10戸/年)	R8
ポケットパーク整備箇所数（再掲）	—	R2	3箇所	R8
ブロック塀の撤去・改築件数（再掲）	4件	R2	撤去促進中	R8

## 【②住宅・建築物の耐震化の促進】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○耐震診断・耐震改修及び簡易耐震補強等の支援制度の継続、周知（再掲）	老朽化した民家を耐震診断することにより、耐震改修へつなげ、南海トラフ巨大地震に備えるよう支援制度の継続、周知を行う。 <b>【活用事業】</b> ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）（住宅・建築物耐震改修事業） ・建築物耐震対象緊急促進事業 ・徳島県木造住宅耐震化促進事業 ・美波町木造住宅耐震化促進事業 ・美波町木造住宅簡易耐震補強費補助金交付要綱	消防防災課	国、徳島県、公益社団法人徳島県建築士会
○美波町老朽住宅解体費支援事業（再掲）	老朽危険家屋等の空き家の除却を行い、オープンスペース等の確保を進める。 <b>【活用事業】</b> ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（空き家再生等推進事業）	建設課 政策推進課	国、徳島県、美波町空家等対策協議会

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
木造住宅等の耐震化率（再掲）	50.4%	R2	100%	R8
簡易耐震補強費補助金の活用件数（再掲）	39件	R2	55件	R8
老朽危険空き家・空き建築物の除却数（再掲）	69戸 （累計）	R2	169 （累計・20戸/年）	R8

## 【③二次被害の防止】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害発生後の速やかな応急危険度判定に向けた体制の強化	徳島県や建築士会（応急危険度判定士）等との連携強化に取り組む。	消防防災課	徳島県、建築士会
○遠隔地での応急危険度判定の実現に向けた実証実験	応急危険度判定時の人材不足の対策として、IT技術を活用した遠隔地での応急危険度判定の実現に向けた実証実験等に取り組む。	消防防災課	徳島県、建築士会

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
応急危険度判定士登録者数（再掲）	5人 R2	10人 R8

リスク シナリオ	7-3 農地・森林等の荒廃による被害の拡大
-------------	-----------------------

## 【①農地・森林保全の推進】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○林業振興施策（主間伐輸送車両等整備、農山村空間の多面的機能発揮事業等）（再掲）	間伐材を輸送する車両を購入する。 維持と開発のバランスを意識しつつ主間伐を行い、複層林化に努める。 体験農園やオーナー制度等に取り組み、遊休農地や耕作放棄地の防止に努める。	産業振興課	
○中山間地域等直接支払制度（再掲）	集落・営農の維持を図り、地域の活性化に向けて、中山間地域等直接支払制度等を活用する。 <b>【活用事業】</b> ・中山間地域等直接支払制度	産業振興課	
●鳥獣被害防止対策（再掲）	農林水産物等の被害防止に向け、侵入防止策等の被害防止対策対策に取り組む。 <b>【活用事業】</b> ・鳥獣被害防止総合対策交付金 ・美波町侵入防止柵設置補助金	産業振興課	
○鳥獣害対策（再掲）	農林水産物等の被害防止に向け、有害鳥獣捕獲者に対して補助を行う。 <b>【活用事業】</b> ・美波町有害鳥獣捕獲奨励金交付規則	産業振興課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
森林整備面積（再掲）	155 ha	R2	210 ha	R7
中山間地域等直接支払制度（再掲）	131 ha	R2	毎年度継続	R8
有害鳥獣駆除数（再掲）	1,075 頭/年	R2	850 頭/年	R7

## 事前に備えるべき目標8 地域社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

リスク シナリオ	8-1 大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により、復旧・復興が大幅に遅れる事態
-------------	--

### 【①仮置場等の候補地の検討】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○がれきの仮置場の候補地の検討	災害時には、災害ごみや大量のがれきが発生するため、事前にながれきが搬入できる用地の確保に努める。 <b>【活用事業】</b> ・災害等廃棄物処理事業費補助金	消防防災課 住民生活課	国、徳島県
○美波町事前復興計画策定及び推進	各地区の事前復興まちづくり計画の検討を進めており、計画に基づく事前復興まちづくりの取組等を進める。	消防防災課	自主防災会

### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
美波町災害廃棄物処理計画（再掲）	策定	H30	必要に応じた見直し	R8

### 【②災害廃棄物処理計画の策定】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害廃棄物処理計画に基づく廃棄物処理体制の強化（再掲）	災害時には、災害ごみや大量のがれきが発生するため、スムーズにながれきの処理が行えるよう、災害廃棄物処理計画に基づく体制の強化等に努める。 <b>【活用事業】</b> ・災害等廃棄物処理事業費補助金	住民生活課	国、徳島県
○廃棄物処理業者、解体業者との支援協定	災害時には、災害ごみや大量のがれきが発生するため、事前にスムーズにながれきの搬入できるよう産業廃棄物処理業者や解体業者との協定の締結を進める。 <b>【活用事業】</b> ・災害等廃棄物処理事業費補助金	消防防災課 住民生活課	一般社団法人 徳島県産業資源循環協会

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
美波町災害廃棄物処理計画（再掲）	策定	H30	必要に応じた見直し	R8
災害発生時における廃棄物処理等の実施に関する協定	協定締結	R4	必要に応じた見直し	R8



リスクシナリオ	8-2 復興を担う人材等の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態
---------	---

## 【①事前復興計画の策定】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○美波町事前復興計画策定及び推進（再掲）	各地区の事前復興まちづくり計画の検討を進めており、計画に基づく事前復興まちづくりの取組等を進める。	消防防災課	自主防災会

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
地区別事前復興まちづくり計画策定数	0 地区 R3	1 地区 R8

## 【②地元の建設業者の育成、連携強化】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○建設業者等との災害時応援協定等の締結	地元の建設業者等との災害応援協定の締結を進める。	消防防災課 建設課	
○建設業者のBCP策定の促進	地元の建設業者のBCP策定等を促す。	建設課	建設業者
○建設業界における担い手確保	建設業界における担い手確保や技術の伝承、就労環境の改善を促す。	建設課	建設業者

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
災害協定締結数(建設業者)	7 協定 R2	随時締結 R8
建設業者のBCP策定数	策定促進 R2	策定促進 R8

## 【③国、徳島県、他市町村、関係機関等との連携強化】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○定住自立圏構想に基づく連携強化（再掲）	救急搬送体制の強化、ライフラインである水の供給体制等の強化により、効率的な応援支援体制の強化に努める。	政策推進課（総括）	
○他市町村との避難所確保に関する協定の締結（再掲）	南海トラフ巨大地震の際に、避難所が不足する状況を踏まえ、阿南市や那賀町と結んでいる災害発生時にそれぞれの住民を受入れる協定等の実行性を高めるための訓練や研修に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○他市町村との相互応援協定の締結（再掲）	同時被災の可能性が少ない県内外の自治体との相互応援協定の締結を進める。	消防防災課	
○民間事業者等を含む関係機関との協定の締結	大規模災害時からの速やかな復旧・復興に向け、支援が必要となる関係機関等との協定締結を進める。	消防防災課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
定住自立圏連携強化（再掲）	強化継続	R3	強化継続	R8
他市町村との相互応援協定（避難者の受入）締結数（再掲）	2市町村	R2	2市町村	R8
他市町村との相互応援協定締結数（再掲）	1協定	R2	随時締結	R8

リスク シナリオ	8-3 地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復興が大幅に遅れる事態
-------------	--------------------------------------

## 【①自主防災会等の充実】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○自主防災会の活動支援（再掲）	地域消防力、防災力の向上を図るため、消防団と自主防災会が連携を図りながら避難訓練等をう。 自主防災会の運営費や資機材購入等に対する補助を行っており、今後も自主防災会の活動を支援する。	消防防災課	自主防災会
○防災人材の育成、防災教育の推進（再掲）	自主防災会や消防団等を中心とした地域防災のリーダーとなる人材を育成する。	消防防災課	
○交流を通じた地域防災力の向上	地域の自主防災会が営むカフェを通じて、地域住民の絆を強めることにより、地域防災力の向上につながるため、自主防災会と連携し、地域の活性化のための支援に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○避難所運営マニュアルの策定と周知（再掲）	自主防災会と連携して策定した避難所運営マニュアルに基づき、避難所運営訓練等に取り組む。	消防防災課	自主防災会

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
防災士登録者数（再掲）	50人	R3	80人	R8
応急危険度判定士登録者数（再掲）	5人	R2	10人	R8
避難所運営訓練の実施回数（再掲）	1回/年	R2	1回/年	R8

## 【②応急仮設住宅の候補地の検討】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○応急仮設住宅建設候補地の検討	応急期における早期の仮設住宅の整備に向け、応急仮設住宅の予定地の確保に努める。	建設課 消防防災課	自主防災会
○防災公園等の整備（再掲）	高台への日和佐地区防災公園の整備を進める。 ①公園事業:社会資本整備総合交付金事業	建設課 消防防災課 保健福祉課	国、徳島県、UR都市機構

事業	概要	担当課	関係機関
	<p>【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備</p> <p>○日和佐地区防災公園 約2.4ha</p> <p>【平時】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫</li> </ul> <p>【災害時】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫</li> </ul> <p>【共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設</li> </ul> <p>②道路事業:社会資本整備総合交付金事業</p> <p>【事業名】(他) 弁才天4号ほか</p> <p>③日和佐こども園 約0.5ha</p> <p>【活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金【都市公園事業(日和佐地区防災公園)、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】</li> <li>・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等</li> <li>・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金</li> </ul>	住民生活課 総務課	
○防災広場の整備(再掲)	<p>災害時において、避難場所や物資供給拠点、応急仮設住宅の建設候補地等として活用可能な防災広場の整備を進める。</p> <p>○たくみ防災広場</p>	建設課 消防防災課	
○美波町事前復興計画策定及び推進(再掲)	各地区の事前復興まちづくり計画の検討を進めており、計画に基づく事前復興まちづくりの取組等を進める。	消防防災課	自主防災会
○木材循環システムの体制維持	製材業者や建築関係者、木材流通業者等との連携により、南海トラフ巨大地震の大規模災害から速やかな復旧・復興の実現に向けた木材備蓄循環システムの体制維持に努める。	産業振興課	製材業者等

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
日和佐地区防災公園の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
たくみ防災広場の整備（再掲）	調査設計完了	H27	工事促進中	R8

## 【③一時的及び恒久的な住宅の確保に向けた支援】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○由岐湾内地区等での高台造成の検討・整備（再掲）	高台造成の整備に向けた検討に取り組み、整備の実現を図る。	由岐支所 消防防災課	自主防災会、徳島大学
○被災住宅応急修理の実施に向けた体制整備	被災住宅の応急修理の実施に向けた体制整備に取り組む。	消防防災課 建設課	徳島県、建築士会
○一時的な生活の場（公営住宅、みなし仮設、応急仮設住宅等）の確保、想定	被災者が一時的な生活を営むために必要な既存の公営住宅の選定や応急仮設住宅用地の確保に取り組む。 【活用事業】 ・災害公営住宅整備事業	消防防災課 住民生活課 建設課	徳島県
○災害公営住宅等の想定	恒久的な避難生活を営むための住宅の確保については、実施に必要な基本計画や配置計画等の検討に取り組む。 【活用事業】 ・災害公営住宅整備事業	消防防災課 住民生活課	徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
高台整備（由岐地区）（再掲）	地籍調査中	R2	工事促進中	R8
公営住宅等の空き住宅の確保	随時確認	R2	随時確認	R8
被災者生活再建支援制度に関する研修	研修への参加	R2	研修への参加	R8

## 【④早期の復旧・復興に向けた備え】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○ボランティアセンターの運営体制の整備	関係機関と連携を図り、ボランティアの受け入れ・派遣を円滑に行うため、ボランティアセンターの運営体制の整備に取り組む。	消防防災課	社会福祉協議会

事業	概要	担当課	関係機関
○受援計画に基づく訓練等の実施	災害時ボランティア等の受け入れを円滑に行うための受援計画に基づき、訓練の実施や必要に応じた見直し等を行う。	消防防災課	社会福祉協議会
○地震保険の加入促進に向けた啓発	被災者の生活再建支援を迅速に行うため地震保険の加入促進に向けた周知啓発を行う。	消防防災課	
○被災者の生活再建支援体制の強化（応急危険度判定、り災証明発行）	応急危険度判定等における建築士会との連携強化に取り組む。 被災者生活再建支援金等の適用を受けるために必要な「り災証明書」等の迅速な発行が可能となるよう、被災時の職員相互派遣協定等、他の自治体との協定締結を進める。 町職員に対する、e-ラーニングを含めた災害救助法等に関する研修機会の拡充を図る。 町ホームページ等により、生活再建支援制度に関する周知・啓発を図る。	消防防災課 住民生活課	建築士会
○地籍調査の推進	円滑な復旧・復興事業の備えとして地籍調査を進める。	建設課	
○文化財の保護、活用	地域の歴史と伝統を支えてきた有形・無形の文化財の地域資源としての活用を図るため、適正な維持管理や計画的な保存修理、災害対策等を進める。 <b>【活用事業】</b> ・歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業補助金	教育委員会 産業振興課 政策推進課	国、県

#### ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
受援計画の策定	策定	R3	見直し	R8
住家被害認定調査員の計画的な養成	2人	R3	10人	R8
地籍調査の進捗率	9%	R2	20%	R8

リスク シナリオ	8-4 広域地盤沈下等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復旧・復興が大幅に遅れる事態
-------------	---

## 【①長期浸水対策の推進】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○雨水管布設事業（再掲）	速やかな内水排除を行うため、雨水管延伸等の整備を進める。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【公共下水道事業（寺前排水区）】	建設課	国、UR都市機構
○排水ポンプ車の派遣等に関する国土交通省、徳島県との連携強化	排水ポンプ車を有する国・徳島県との連携強化等に取り組む。	消防防災課 建設課	国、徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値	目標値
寺前排水区雨水管渠整備（再掲）	工事促進中 R2	工事促進中 R8

## 【②海岸・河川堤防等の整備】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○長寿命化対策（伊座利漁港）（再掲）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策（再掲）	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事（H25～）（再掲）	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸（戎地区）L=652.2m	建設課	徳島県
○日和佐川河川堤防耐震対策（再掲）	日和佐川河川堤防の耐震対策工事に取り組む。 ・左岸 L=620m、右岸 L=375m	建設課	徳島県
○タイムラインの運用（再掲）	避難情報に関する住民への周知を図るとともに、関係機関と連携して策定した日和佐川タイムライン（案）の実行性を高めるための訓練や周知に取り組む。	消防防災課 建設課	徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
伊座利漁港長寿命化対策（再掲）	整備検討中	R2	工事促進中	R8
由岐漁港耐震対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐港L1防潮堤改良工事（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐川河川堤防耐震対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8



リスク シナリオ	8-5 基幹インフラの損壊により復旧・復興が大幅に遅れる事態
-------------	--------------------------------

## 【①道路網等の強化】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○「四国8の字ネットワーク」の未整備区間等の解消（再掲）	高規格道路の未整備区間の早期解消や機能強化のため、四国横断自動車道及び阿南安芸自動車道の整備促進に取り組む。	建設課	国、徳島県
○道路網の強化（緊急輸送道路の整備、道路橋長寿命化対策等）（再掲）	緊急輸送道路の強化や恵比須浜バイパスの整備に取り組む。 橋梁等の耐震化・長寿命化対策、道路法面の崩壊防止に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○道路啓開計画に基づく道路ネットワークの強化（再掲）	徳島県の道路啓開計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの形成に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県
○長寿命化対策（伊座利漁港）（再掲）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 ・防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策（再掲）	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事（H25～）（再掲）	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸（戎地区）L=652.2m	建設課	徳島県

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
四国横断自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
地域高規格道路阿南安芸自動車道の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパスの整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
橋梁長寿命化対策（再掲）	8橋	R2	24橋	R8
伊座利漁港長寿命化対策（再掲）	整備検討中	R2	工事促進中	R8
由岐漁港耐震対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐港 L1 防潮堤改良工事（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8

## 【②津波被害の抑制に向けた公共施設の再編】

## ■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○高台整備の推進（日和佐地区）（再掲）	<p>防災拠点となる公共施設の高台整備に取り組む。</p> <p>①公園事業:社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備</p> <p>○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】 ・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫 【災害時】 ・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫 【共有】 ・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設</p> <p>②道路事業:社会資本整備総合交付金事業 【事業名】(他) 弁才天4号ほか</p> <p>③日和佐こども園 約0.5ha 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】 ・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金</p>	<p>建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課</p>	<p>国、徳島県、UR都市機構</p>
●発災時の初動対応体制の確保（再掲）	<p>役場本庁舎の通信施設等の情報収集・伝達機能、危機管理部署等の指揮調整機能を津波想定浸水深より上へ移設する。</p>	<p>総務課 消防防災課</p>	
○美波町公共施設等総合管理計画の見直し	<p>ライフサイクルコストの最小化や予算の平準化を図るため、公共施設等の総合管理計画を必要に応じて見直しを行う。</p>	<p>総務課</p>	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
高台整備（日和佐地区）（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
役場本庁舎の発災時の初動対応体制の確保（再掲）	整備検討中	R3	完成	R5
美波町公共施設等総合管理計画の見直し	策定済み	H28	見直し	R8

## 【③応急・復旧活動拠点の整備】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○防災拠点施設の充実（赤松地区等）（再掲）	災害時の防災拠点として整備した赤松防災拠点施設、新たに耐震化を図る赤松基幹集落センターの運営体制の強化等に努める。	消防防災課 教育委員会	
○防災公園等の整備（再掲）	高台への日和佐地区防災公園の整備を進める。 ①公園事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】災害に強いまちづくりと一体となった公園整備 ○日和佐地区防災公園 約2.4ha 【平時】 ・陸上競技場、多目的広場等、遊具広場、散策道、管理棟、資機材倉庫 【災害時】 ・応急仮設住宅の建設予定地、防災拠点、防災倉庫 【共有】 ・トイレ、手洗い場、非常用照明、かまどベンチ、耐震性貯水槽、水道施設 ②道路事業：社会資本整備総合交付金事業 【事業名】（他）弁才天4号ほか ③日和佐こども園 約0.5ha 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金【都市公園事業（日和佐地区防災公園）、都市防災総合推進事業、立地適正化計画等】 ・認定こども園施設整備交付金、学校施設環境改善交付金、保育所等整備交付金等 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	建設課 消防防災課 保健福祉課 住民生活課 総務課	国、徳島県、UR都市機構
○防災広場の整備（再掲）	災害時において、避難場所や物資供給拠点、応急仮設住宅の建設候補地等として活用可能な防災広場の整備を進める。 ○たくみ防災広場	建設課 消防防災課	

## ■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
赤松基幹集落センターの耐震化（再掲）	—		耐震化	R5
日和佐地区防災公園の整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
たくみ防災広場の整備（再掲）	調査設計完了	H27	工事促進中	R8

## 2 横断的分野に応じた主要な施策、事業等

### 横断的分野 リスクコミュニケーション分野

#### 【①自助・共助・公助による地域防災力の向上】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○避難行動要支援者名簿、災害時要援護者支援プランの更新（再掲）	避難行動要支援者名簿の更新、災害時要援護者支援プランの更新に取り組む。 【活用事業】 ・個別避難計画作成モデル事業（徳島県事業）	福祉課 消防防災課	徳島県
○津波避難マップの配布及び避難訓練等の実施	津波避難マップの配布により危険箇所や指定緊急避難場所の周知、実践的な避難訓練等を行う。 【活用事業】 ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課	
○自主防災会の活動支援（再掲）	地域消防力、防災力の向上を図るため、消防団と自主防災会が連携を図りながら避難訓練等を行う。 自主防災会の運営費や資機材購入等に対する補助を行っており、今後も自主防災会の活動を支援する。	消防防災課	自主防災会
○避難所運営マニュアルの策定と周知（再掲）	自主防災会と連携して策定した避難所運営マニュアルに基づき、避難所運営訓練等に取り組む。	消防防災課	自主防災会
○避難所開設訓練、運営訓練	自主防災会が主体となった避難所の開設・運営訓練の実施に取り組む。	消防防災課	自主防災会
●サテライトオフィス従業員や移住者、在住外国人と住民との繋がりを深める場の取組推進	サテライトオフィス従業員や移住者、在住外国人と住民との繋がりを深める場をつくり、悩みや相談をすることでお互いを知り、その延長として防災力の向上に努める。	政策推進課 消防防災課	

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
個別避難計画の策定数	10人	R2	180人	R8
避難所運営訓練の実施回数（再掲）	1回/年	R2	1回/年	R8
企業人や移住者、在住外国人と住民との懇親の場づくり	0回	R3	5回	R8

【②防災リーダー等の人材育成】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○防災人材の育成、防災教育の推進（再掲）	自主防災会や消防団等を中心とした地域防災のリーダーとなる人材を育成する。	消防防災課	

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
防災士登録者数（再掲）	50人	R3	80人	R8
応急危険度判定士登録者数（再掲）	5人	R2	10人	R8

【③災害遺産の活用】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○災害遺産の活用	過去の災害の歴史を学ぶため、また、広く町内外に知らしめていくために、日本最古の「康暦の碑」等の災害遺産を保護し、有効な活用に取り組む。	消防防災課 教育委員会	

【①公共施設の老朽化対策】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○美波町公共施設等 総合管理計画の見直し（再掲）	ライフサイクルコストの最小化や予算の平準化を図るため、公共施設等の総合管理計画を必要に応じて見直しを行う。	総務課	
○地区公民館耐震補強及び改修事業（再掲）	指定避難所等となる各地区の公民館の耐震補強及び改修を進める。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）（住宅・建築物耐震改修事業） ・災害時拠点強靱化緊急促進事業（地域防災拠点建築物整備緊急促進事業） ・建築物耐震対象緊急促進事業	教育委員会 日和佐公民館	
○公共施設等の適正管理（再掲）	老朽化が進んでいる公共施設について、維持・改修に取り組み、必要に応じて統廃合・廃止・解体等をし、適切に管理していく。 【活用事業】 ・空き家対策総合支援事業 ・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）（住宅・建築物耐震改修事業）（道路：細野線ほか、阿部1号線ほか）	総務課 政策推進課 建設課	国、徳島県
○美波町公営住宅等長寿命化対策（再掲）	老朽化が進んでいる公営住宅等について、長寿命化対策を計画的に行う。 【活用事業】 ・社会資本整備総合交付金（公営住宅等ストック総合改善事業）（住宅・建築物安全ストック形成事業）	住民生活課 政策推進課	国、徳島県

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
美波町公共施設等総合管理計画の見直し（再掲）	策定済み	H28	見直し	R8
公共施設の耐震化率（再掲）	72.4%	R2	(指定継続対象施設) 100%	R8
公共施設等の活用及び除却数（再掲）	1件	R2	1件/年	R8
公営住宅等長寿命化対策（再掲）	計画策定	H27	更新	R7～
「公営住宅等長寿命化計画」に基づく老朽化対策を実施した住棟数（再掲）	1件	R2	1件/年	R8

【②道路・橋梁、河川堤防等の整備】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○長寿命化対策（伊座利漁港）（再掲）	老朽化し、損傷した漁業施設及び漁港施設の機能維持するための修繕を計画的に行う。 ・防波堤（消波工）L=90m	建設課	
○由岐漁港耐震化対策（再掲）	海岸堤防等老朽化事業による施設の長寿命化及び機能強化に取り組む。 ・西防波堤の耐震対策工事	建設課	徳島県
○日和佐港 L1 防潮堤改良工事（H25～）（再掲）	海岸保全施設整備事業による津波・高潮等の防災機能を強化に取り組む。 ・日和佐港海岸（戎地区）L=652.2m	建設課	徳島県
○道路網の強化（緊急輸送道路の整備、道路橋長寿命化対策等）（再掲）	緊急輸送道路の強化や恵比須浜バイパスの整備に取り組む。 橋梁等の耐震化・長寿命化対策、道路法面の崩壊防止に取り組む。	建設課 消防防災課	国、徳島県

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
伊座利漁港長寿命化対策（再掲）	整備検討中	R2	工事促進中	R8
由岐漁港耐震対策（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
日和佐港 L1 防潮堤改良工事（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
恵比須浜バイパスの整備（再掲）	工事促進中	R2	工事促進中	R8
橋梁長寿命化対策（再掲）	8橋	R2	24橋	R8



【①大学等との連携強化】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○県南地域づくりキャンパス事業他	若者の発想や視点及び大学の専門的知見を活かしたフィールドワークにより防災や地域活性化に取り組む。	政策推進課	四国大学、神奈川県大学、徳島大学、芝浦工業大学、昭和女子大学、徳島文理大学、東京大学
○地域づくりセンター（徳島大学）との連携強化	防災まちづくりや地域の活性化につなげるため徳島大学美波町地域づくりセンターとの連携強化を図る。	由岐支所	徳島大学
○道の駅日和佐活用強化事業（四国大学、徳島大学）	大学等と連携を図りながら、道の駅の名物創出、備蓄品、運営体制の検討等による魅力の向上に努める。 非常用電源の確保やトイレの災害対応等、災害発生時における機能強化を図る。	産業振興課	四国大学 徳島大学
○東京大学サテライトオフィス in 伊座利	地域維持活動と理念を継承しつつ、暮らしや生業が成り立つ持続可能な集落の実現に向けて東京大学との連携強化に努める。		伊座利地区、東京大学
●門前町機能強化再生事業（神奈川県）（再掲）	門前町である桜町通りの無電柱化や舗装改修、古民家の耐震改修など防災面での機能強化を図りながら、門前町の景観形成に努める。	産業振興課 教育委員会 建設課	徳島県、神奈川県、門前町商店組合、発心の会
●日和佐町漁業協同組合移転改築と日和佐港賑わいづくり検討事業	日和佐町漁協移転改築事業の補助を行うとともに、（仮称）日和佐港賑わいづくり構想の策定、徳島県と協議し港湾管理条例の規制緩和を実施し、日和佐町漁業協同組合の周辺環境整備や日和佐港の既存施設（倉庫）の活用及び港湾施設・水域を活用したまちづくりに取り組む。 <b>【活用事業】</b> ・日和佐地区都市再生整備計画事業又はまちなかウォークアブル推進事業	政策推進課	徳島県、日和佐漁業協同組合、神奈川県、美波町商工会、その他団体

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
連携大学	7 大学	R3	8 大学	R8
日和佐港港湾管理条例の規制緩和による日和佐港における既存施設（倉庫）の活用数	0 箇所	R3	3 箇所	R8

【②新たな研究開発】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○被災状況確認等のためのドローンの活用（再掲）	災害時に道路等が寸断されたときの必要な物資の搬送や被災状況の確認を行うため、広く関係機関や地域の先進的な企業と連携を図りながら、新たな技術を活用した対応策を検討する。	消防防災課 総務課	
○遠隔地での応急危険度判定の実現に向けた実証実験（再掲）	応急危険度判定時の人材不足の対策として、IT技術を活用した遠隔地での応急危険度判定の実現に向けた実証実験等に取り組む。	消防防災課	徳島県、建築士会
○サテライトオフィス企業及びスマートシティコンソーシアム等の民間事業者や教育機関との連携強化（再掲）	災害発生時の情報通信確保対策等におけるIoT関連技術の活用方法等に関する検討に取り組む。 <b>【活用事業】</b> ・複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業費補助金	消防防災課 政策推進課	サテライトオフィス企業及びスマートシティコンソーシアム等の民間事業者や教育機関

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
応急危険度判定士登録者数（再掲）	5 人	R2	10 人	R8
美波町減災アプリケーション（専用タグを活用した避難誘導、救援活動等を支援）のダウンロード数（再掲）	170 件	R2	300 件	R8

【①地方創生の取組】

■具体的な施策、事業（○：継続、●：新規、◎完了）

事業	概要	担当課	関係機関
○サテライトオフィス誘致事業（施設整備）（再掲）	サテライトオフィスの誘致に向け、空き家や既存遊休施設等の整備を進める。	政策推進課	
○（仮称）サテライトオフィス連絡協議会の設置	企業誘致における課題や可能性に関する情報共有に努める。	政策推進課	
○由岐湾内地区等での高台造成候補地の検討・整備（再掲）	高台造成の整備に向けた検討に取り組み、整備の実現を図る。	由岐支所 消防防災課	自主防災会、徳島大学

■重要業績指標

指標名	現況値		目標値	
サテライトオフィス企業数（再掲）	20社	R2	35社	R8
高台整備（由岐地区）	地籍調査中	R2	工事促進中	R8